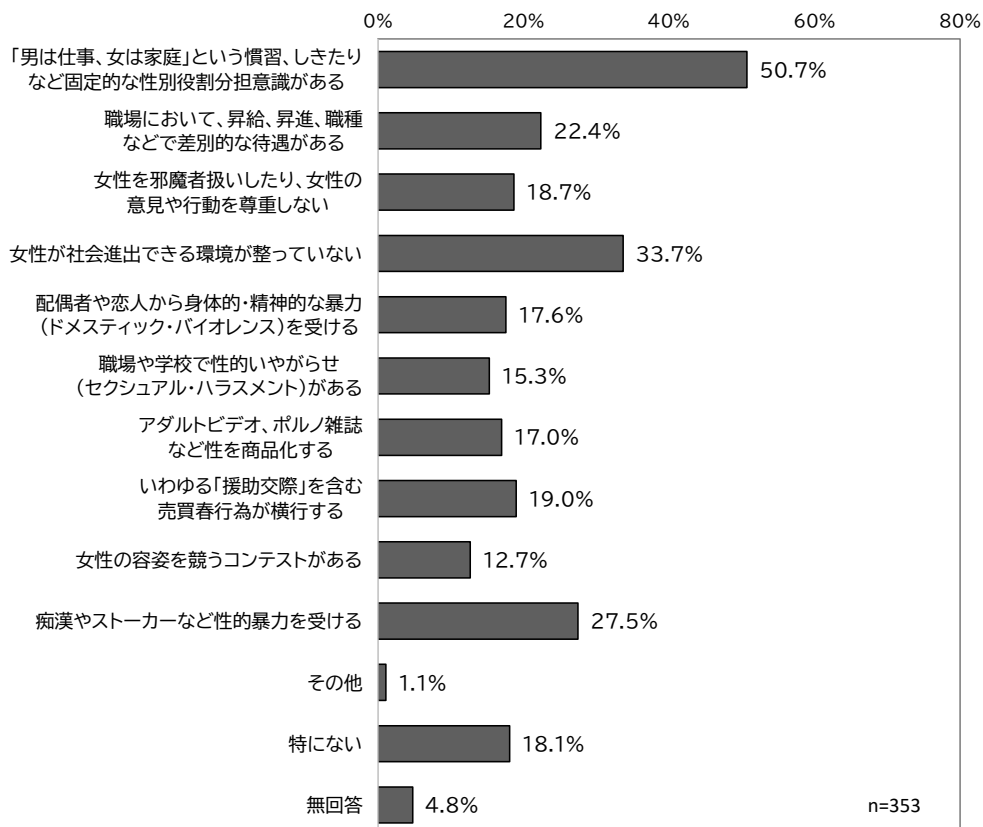


6 男女共同参画社会について

問 20 あなたは、女性の人権が大切にされていないと思うのはどのようなことですか。【あてはまるものすべてに○】

○『「男は仕事、女は家庭」という慣習、しきたりなど固定的な性別役割分担意識がある』の割合が 50.7%と最も高く、次いで「女性が社会進出できる環境が整っていない」の割合が 33.7%、「痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける」の割合が 27.5%、「職場において、昇給、昇進、職種などで差別的な待遇がある」の割合が 22.4%となっています。

調査数(n=353)	回答数	割合
「男は仕事、女は家庭」という慣習、しきたりなど固定的な性別役割分担意識がある	179	50.7%
職場において、昇給、昇進、職種などで差別的な待遇がある	79	22.4%
女性を邪魔者扱いしたり、女性の意見や行動を尊重しない	66	18.7%
女性が社会進出できる環境が整っていない	119	33.7%
配偶者や恋人から身体的・精神的な暴力(ドメスティック・バイオレンス)を受ける	62	17.6%
職場や学校で性的いやがらせ(セクシュアル・ハラスメント)がある	54	15.3%
アダルトビデオ、ポルノ雑誌など性を商品化する	60	17.0%
いわゆる「援助交際」を含む売買春行為が横行する	67	19.0%
女性の容姿を競うコンテストがある	45	12.7%
痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける	97	27.5%
その他	4	1.1%
特になし	64	18.1%
無回答	17	4.8%



その他の回答内容

男女ともに当てはまる(2件)、子供のいない夫婦への不理解(1件)、この中にはないと思う(1件)

(参考) クロス集計結果

- 年代別では、「29歳以下」では全体と比較して『「男は仕事、女は家庭」という慣習、しきたりなど固定的な性別役割分担意識がある』と回答した割合は低く、「職場において、昇格、昇進、職種などで差別的な待遇がある」と「女性を邪魔者扱いしたり、女性の意見や行動を尊重しない」と「職場や学校で性的いやがらせ(セクシュアル・ハラスメント)がある」と「痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける」が高くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して『「男は仕事、女は家庭」という慣習、しきたりなど固定的な性別役割分担意識がある』と「痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける」と回答した割合は高く、『いわゆる「援助交際」を含む売買春行為が横行する』が低くなっています。
- 「40～49歳」では、『「男は仕事、女は家庭」という慣習、しきたりなど固定的な性別役割分担意識がある』と「配偶者や恋人から身体的・精神的な暴力(ドメスティック・バイオレンス)を受ける」と「女性の容姿を競うコンテストがある」と「痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける」と回答した割合が高くなっています。
- 「70～79歳」では、全体と比較して「痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける」と回答した割合が低くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「女性の容姿を競うコンテストがある」と「痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける」と回答した割合が低くなっています。
- 婚姻別では、「結婚していたことがある(死別、離別)」で全体と比較して「女性が社会進出できる環境が整っていない」と回答した割合が低くなっています。
- 「結婚していない」では、全体と比較して「女性が社会進出できる環境が整っていない」と「痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける」と回答した割合が高くなっています。

●年代別

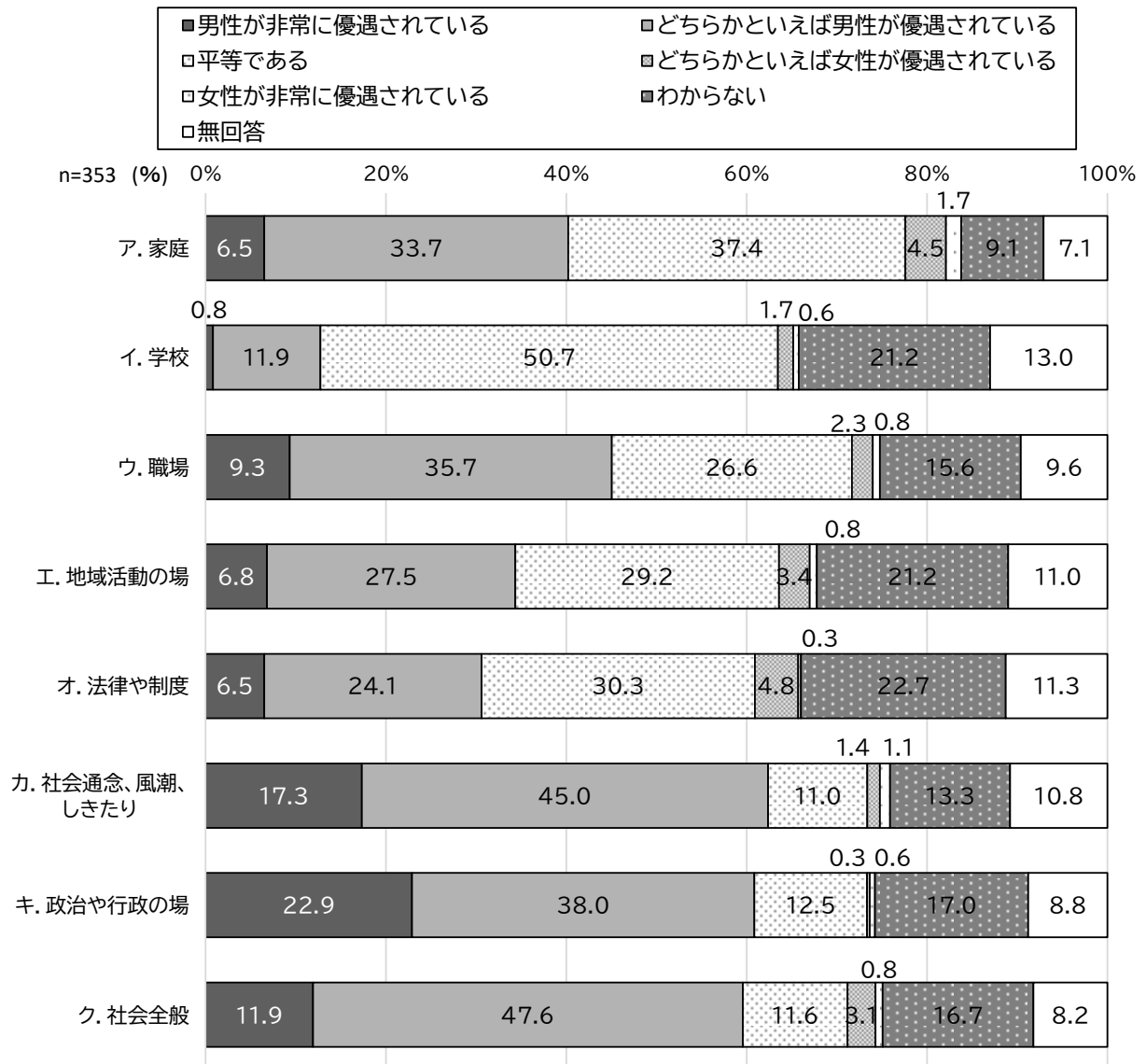
区 分	有効回答数（件）	「男は仕事、女は家庭」という慣習、しきたりなど固定的な性別役割分担意識がある	痴漢やストーカーなど性的暴力を受ける	その他	特にな	無回答								
			女性の容姿を競うコンテストがある											
			含むわゆる「援助交際」をする含む売買取春行為が横行する											
			アダルトビデオ、ポルノ雑誌などを商品化する											
			職場や学校で性的いやがらせ（セクシュアル・ハラスメント）がある											
			配偶者や恋人から身体的・精神的な暴力（ドメスティック・バイオレンス）を受ける											
			女性が社会進出できる環境が整っていない											
			女性を邪魔者扱いしたり、女性の意見や行動を尊重しない											
			職場において、昇給、昇進、職種などで差別的な待遇がある											
全体	353	50.7%	22.4%	18.7%	33.7%	17.6%	15.3%	17.0%	19.0%	12.7%	27.5%	1.1%	18.1%	4.8%
29歳以下	25	40.0%	40.0%	28.0%	40.0%	24.0%	40.0%	16.0%	28.0%	16.0%	40.0%	-	20.0%	-
30～39歳	26	65.4%	23.1%	15.4%	42.3%	23.1%	11.5%	11.5%	7.7%	15.4%	38.5%	-	11.5%	-
40～49歳	35	68.6%	20.0%	25.7%	40.0%	31.4%	14.3%	20.0%	28.6%	25.7%	48.6%	2.9%	14.3%	-
50～59歳	55	52.7%	23.6%	23.6%	36.4%	18.2%	20.0%	16.4%	25.5%	7.3%	32.7%	1.8%	16.4%	3.6%
60～69歳	71	43.7%	19.7%	14.1%	32.4%	19.7%	14.1%	23.9%	25.4%	18.3%	32.4%	1.4%	15.5%	2.8%
70～79歳	93	48.4%	22.6%	14.0%	30.1%	9.7%	9.7%	15.1%	11.8%	10.8%	12.9%	-	22.6%	6.5%
80歳以上	46	45.7%	15.2%	21.7%	28.3%	13.0%	13.0%	13.0%	10.9%	2.2%	15.2%	2.2%	21.7%	15.2%

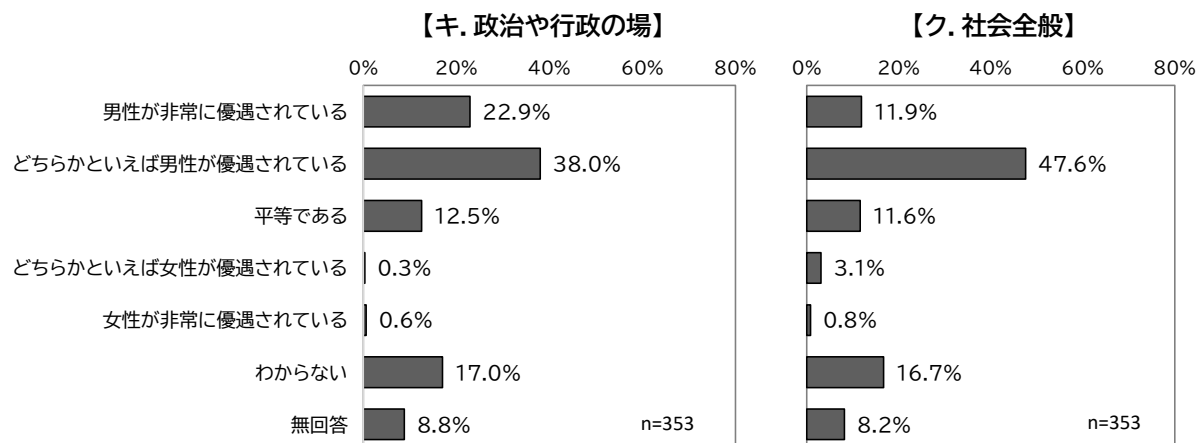
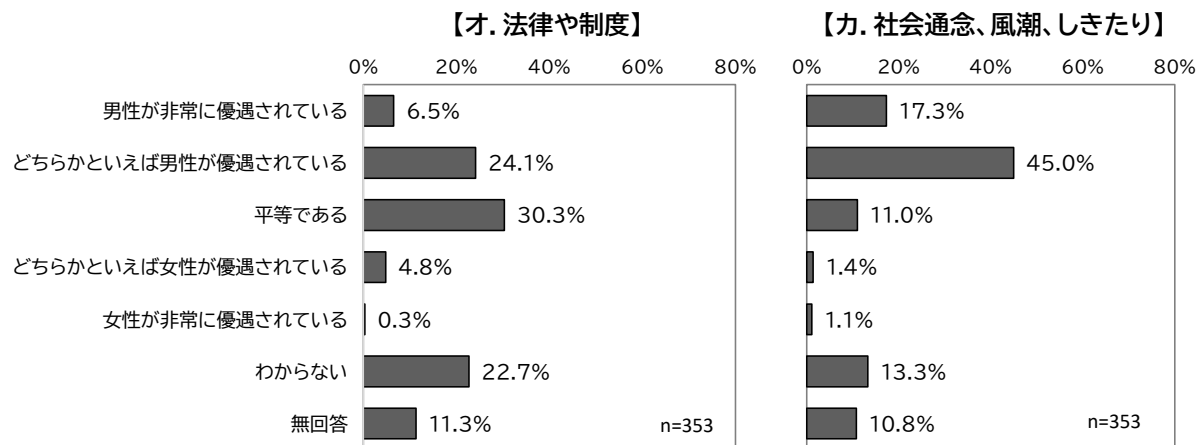
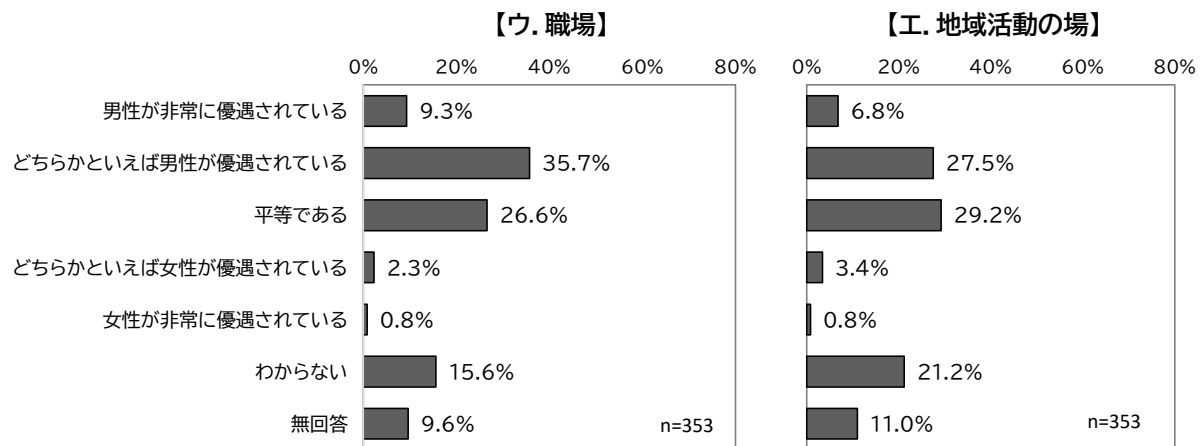
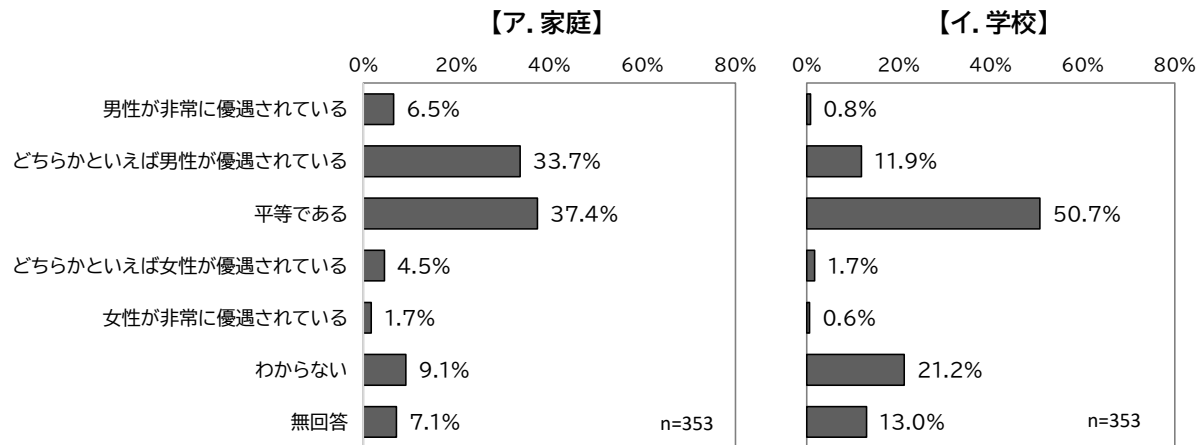
●婚姻別

区 分	有効回答数（件）	意識がある												
		「男は仕事、女は家庭」という慣習、しきたりなど固定的な性別役割分担意識がある	職場において、昇格、昇進、職種などで差別的な待遇がある	女性を邪魔者扱いしたり、女性の意見や行動を尊重しない	女性が進出できる環境が整っていない	配偶者や恋人から身体的・精神的な暴力（ヘドメス）を受ける	職場や学校で性的いやらせ（セクシュアル・ハラスメント）がある	雑誌など性を商品化する	いわゆる「援助交際」を含む売買春行為が横行する	アダルトビデオ、ポルノ	痴漢やストーカーなどの暴力を受ける	その他	特にない	無回答
全体	353	50.7%	22.4%	18.7%	33.7%	17.6%	15.3%	17.0%	19.0%	12.7%	27.5%	1.1%	18.1%	4.8%
結婚している(事実婚を含む)	224	50.0%	20.1%	17.0%	34.4%	14.7%	13.8%	15.6%	16.5%	11.6%	27.2%	1.3%	17.4%	4.0%
結婚していたことがある(死別、離別)	62	50.0%	25.8%	21.0%	21.0%	21.0%	11.3%	19.4%	19.4%	11.3%	14.5%	-	25.8%	11.3%
結婚していない	64	53.1%	26.6%	23.4%	45.3%	25.0%	25.0%	20.3%	28.1%	18.8%	42.2%	1.6%	12.5%	1.6%

問 21 次のア～クの場面において、あなたは、どの程度男女間で平等になっていると思いますか。【ア～クそれぞれについて、あてはまるもの1つだけに○】

○「男性が非常に優遇されている」、「どちらかといえば男性が優遇されている」を足し合わせると、「カ. 社会通念、風潮、しきたり」、「キ. 政治や行政の場」、「ク. 社会全般」において、6 割の方が「男性が優遇されている」と回答しています。



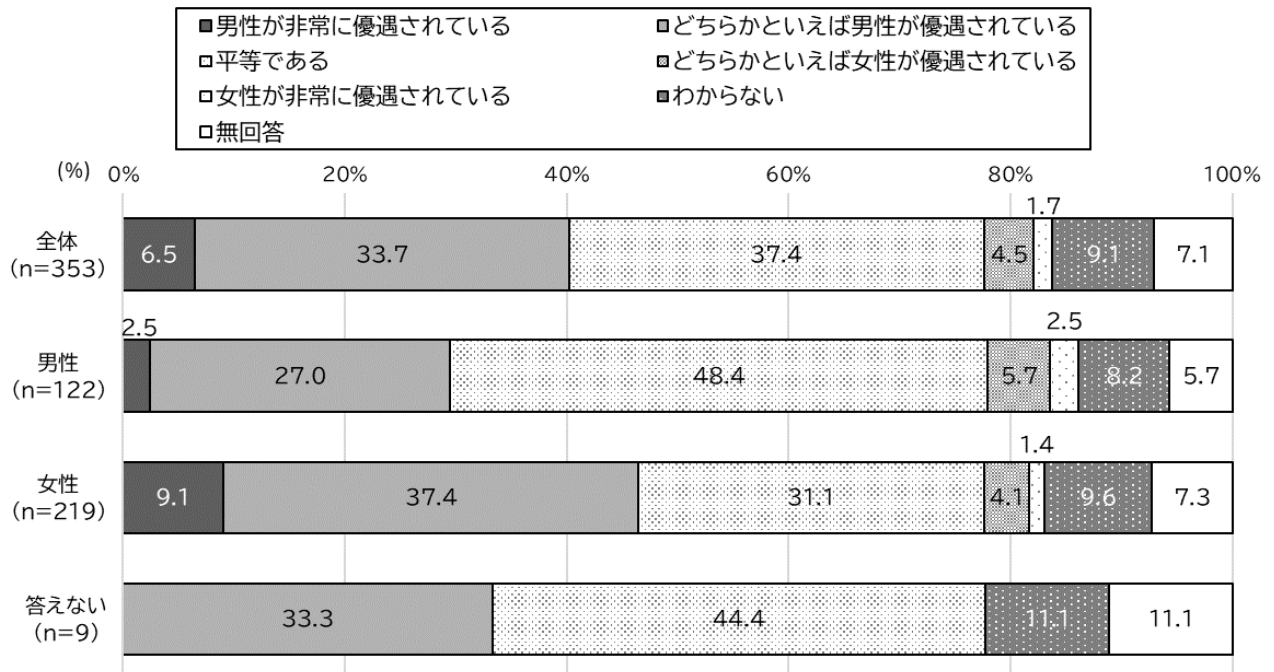


(参考) クロス集計結果

問 21 ア 家庭

○性別では、「男性」で全体と比較して「平等である」と回答した割合が高くなっています。

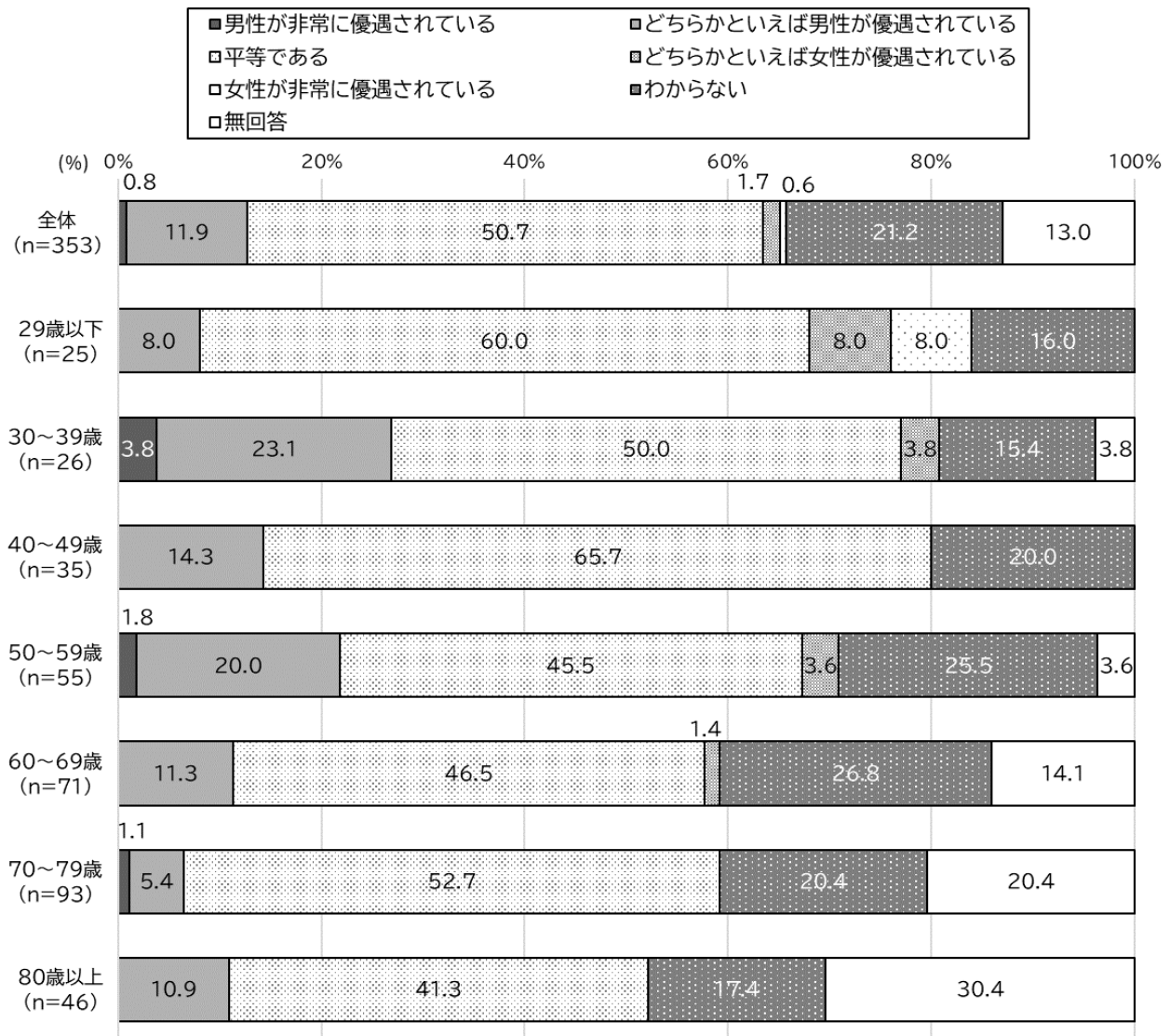
●性別



問 21 イ 学校

- 性別では、「29歳以下」と「40～49歳」で全体と比較して「平等である」と回答した割合が高くなっています。
- 「30～39歳」と「50～59歳」では、「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合は全体より高くなっています。

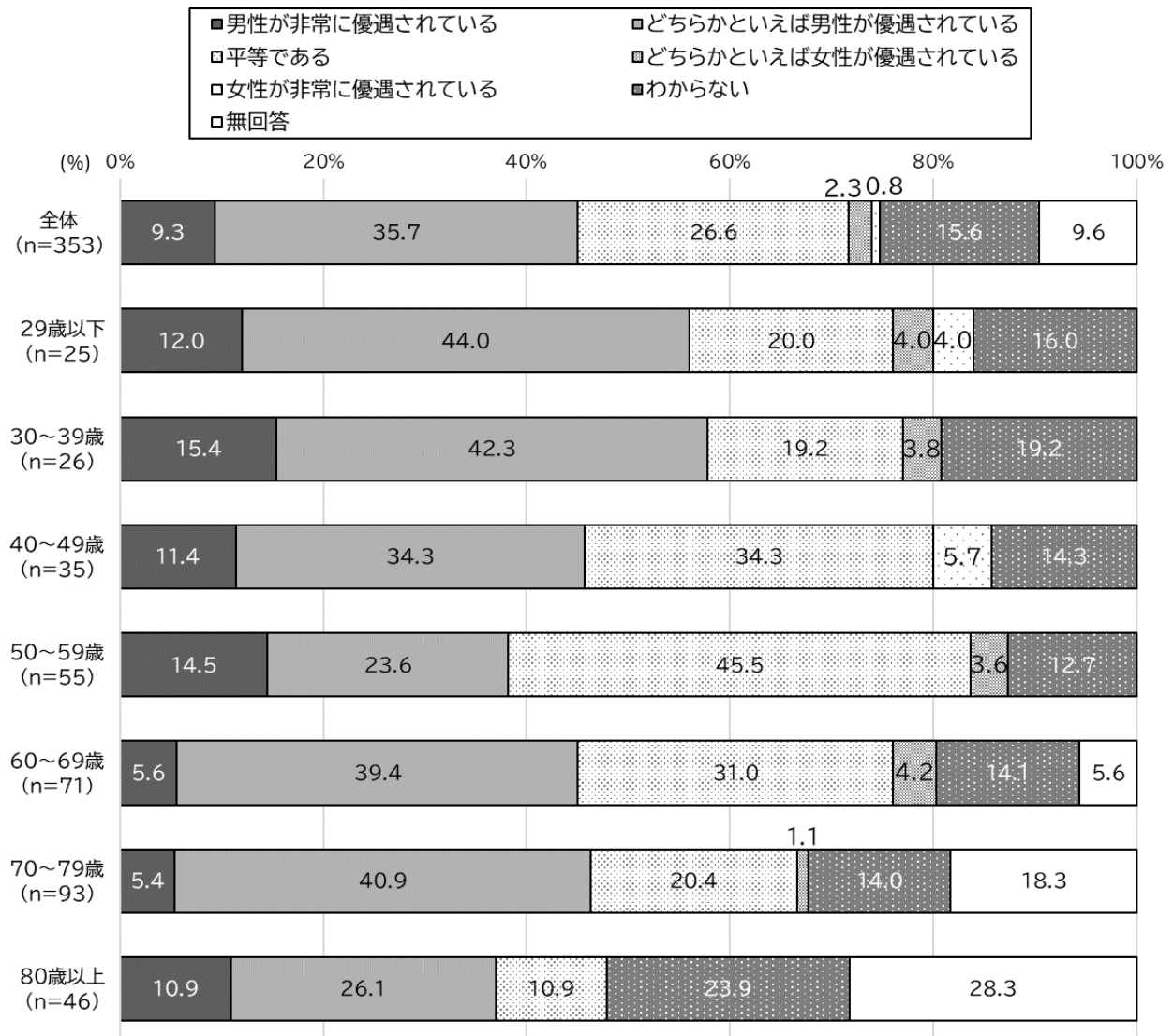
●年代別



問 21 ウ 職場

- 年代別では、「29歳以下」と「30～39歳」で「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合は全体より高くなっています。
- 「50～59歳」では、全体と比較して「平等である」と回答した割合が高くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「平等である」と回答した割合が低くなっています。

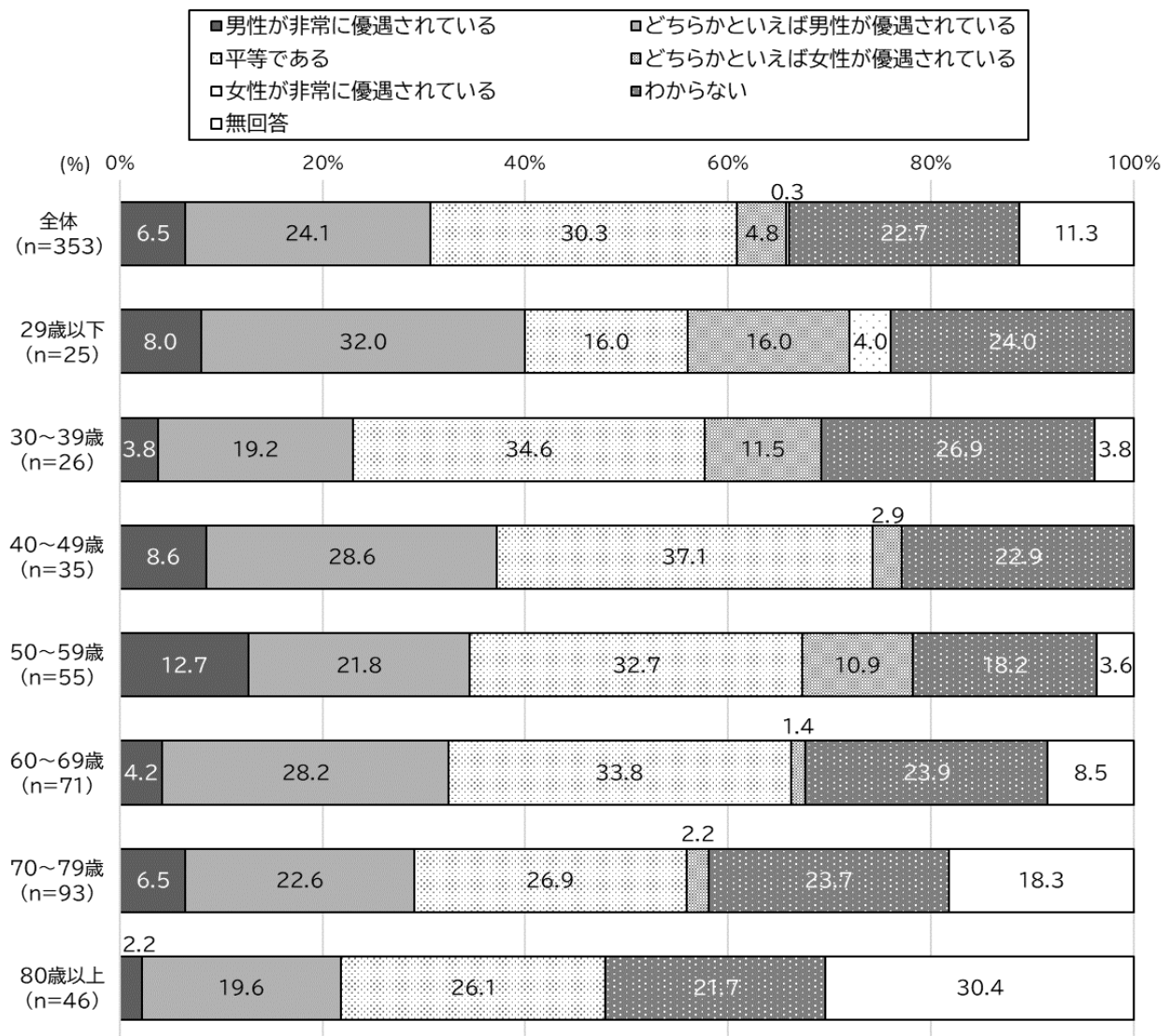
●年代別



問 21 オ 法律や制度

○年代別では、「29歳以下」で「どちらかといえば女性が優遇されている」と「女性が優遇されている」を合わせた割合は全体より高くなっています。

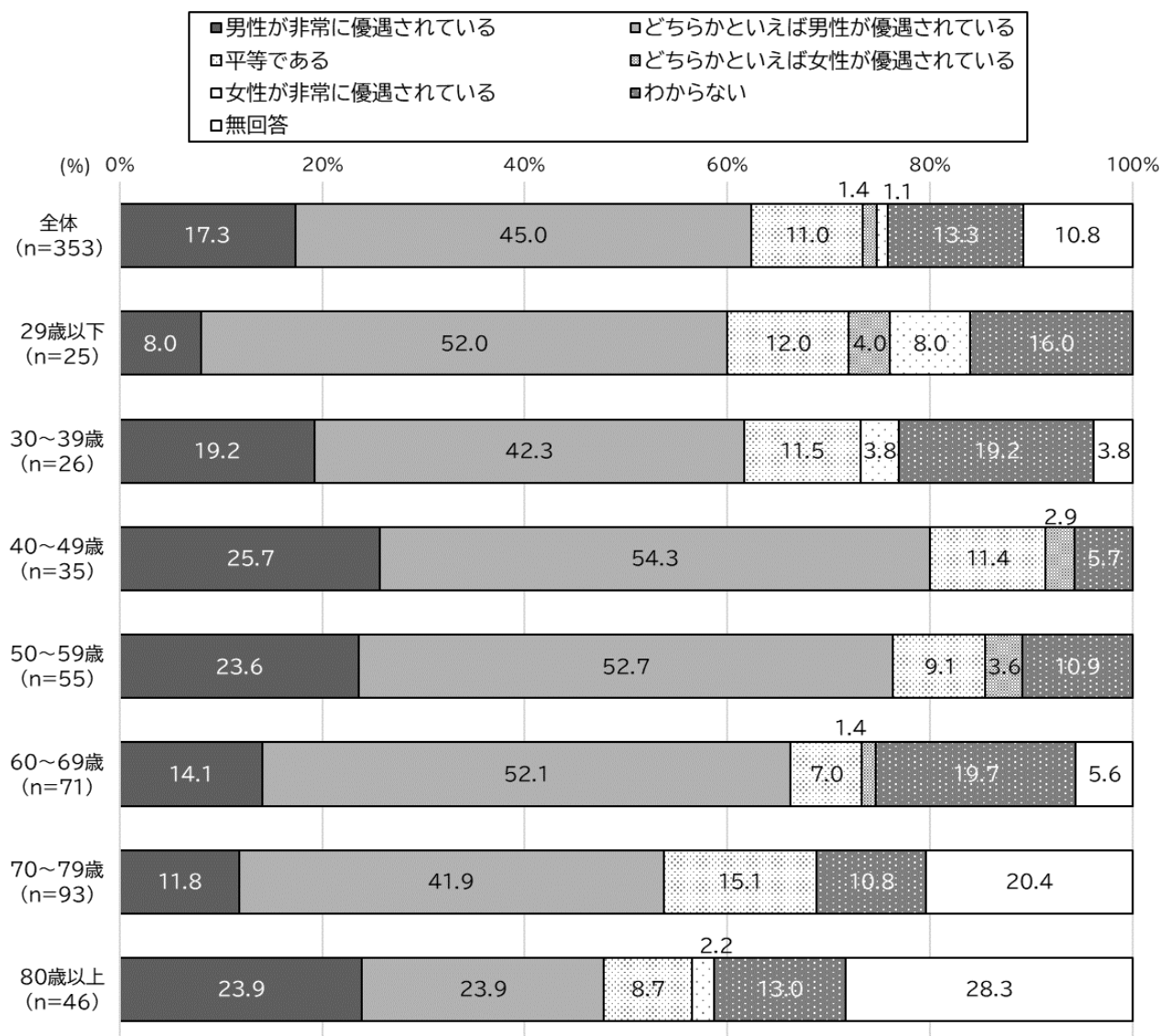
●年代別



問 21 カ 社会通念、風潮、しきたり

- 年代別では、「40～49歳」と「50～59歳」で「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合は全体より高くなっています。
- 「80歳以上」では、「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合は全体より低くなっています。

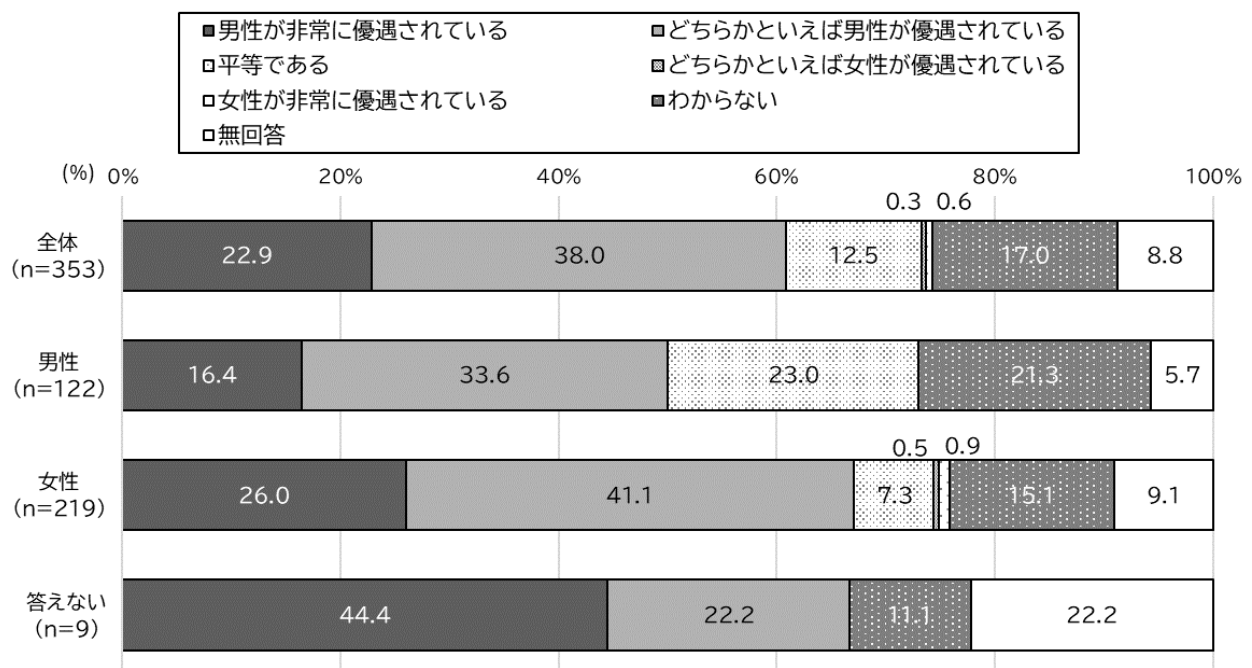
●年代別



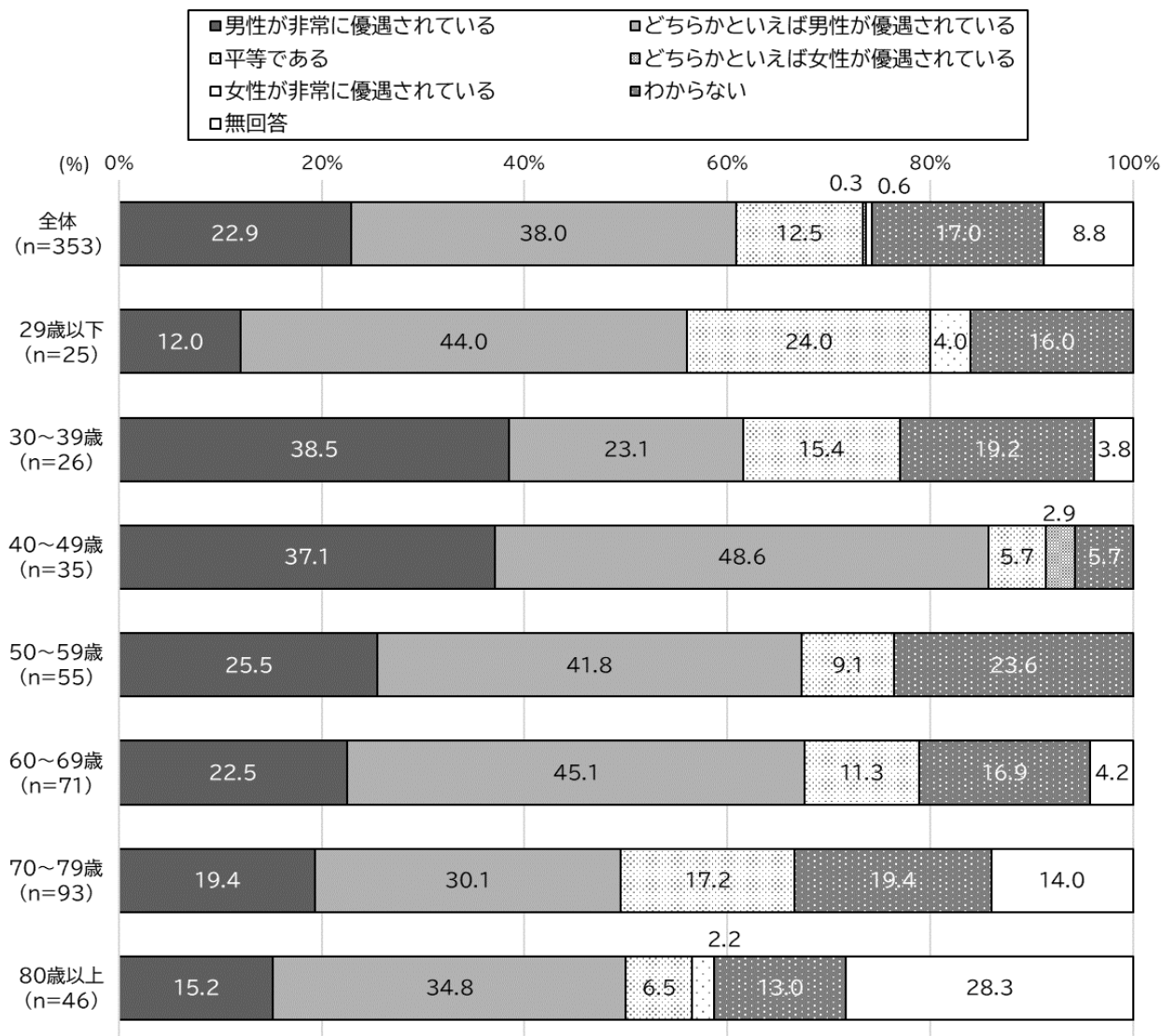
問 21 キ 政治や行政の場

- 性別では、「男性」で全体と比較して「平等である」と回答した割合が高くなっています。
- 年代別では、「29歳以下」で全体と比較して「男性が非常に優遇されている」と回答した割合は低く、「平等である」と回答した割合は高くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して「どちらかといえば男性が優遇されている」と回答した割合は低く、「男性が非常に優遇されている」と回答した割合が高くなっています。
- 「40～49歳」では、全体と比較して「男性が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」と回答した割合が高くなっています。

●性別



●年代別



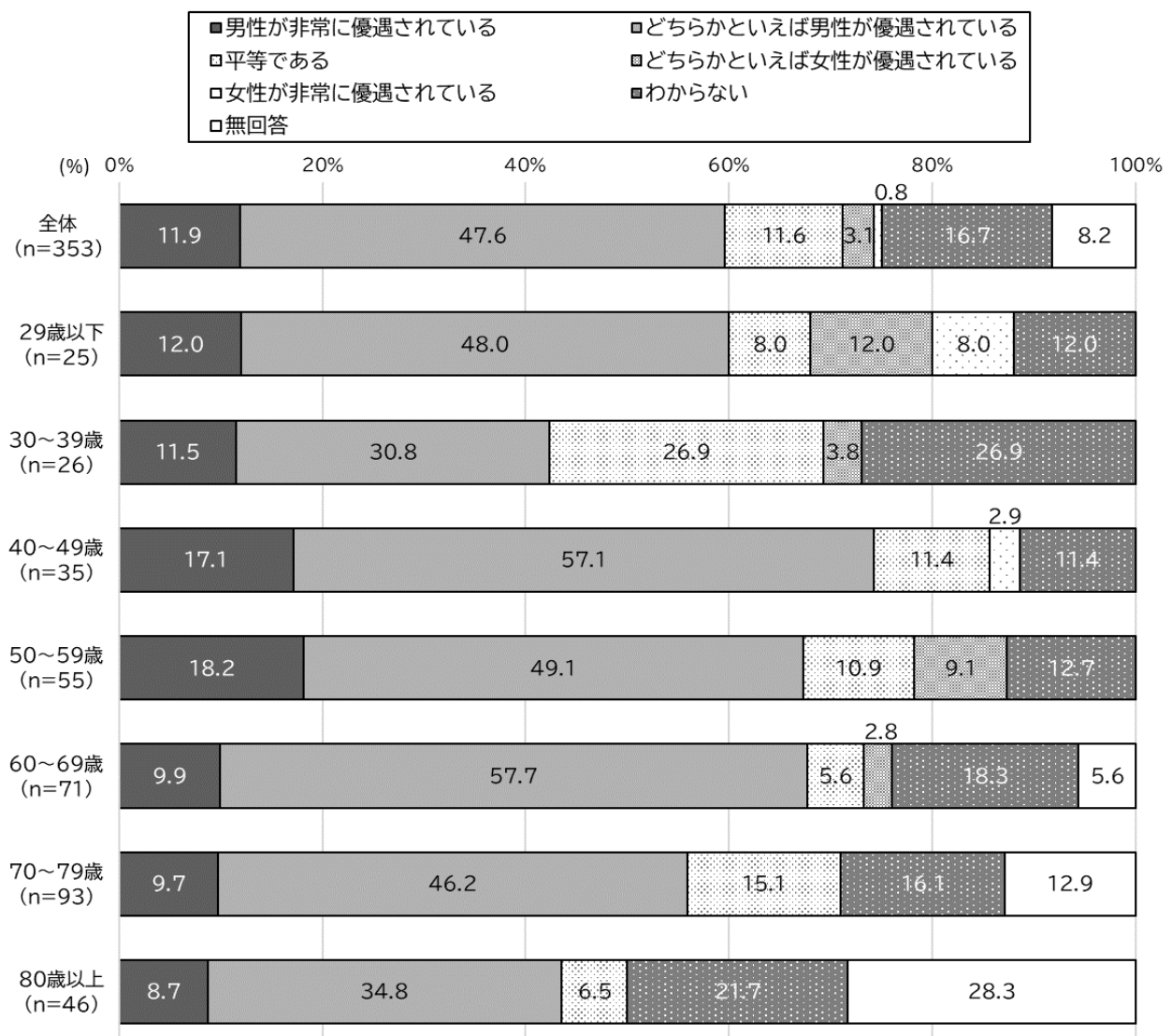
問 21 ク 社会全般

○年代別では、「30～39歳」で「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合は全体より低くなっています。また、「平等である」と回答した割合も全体より高くなっています。

○「40～49歳」では、「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合が全体より高くなっています。

○「80歳以上」では、「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた割合が全体より低くなっています。

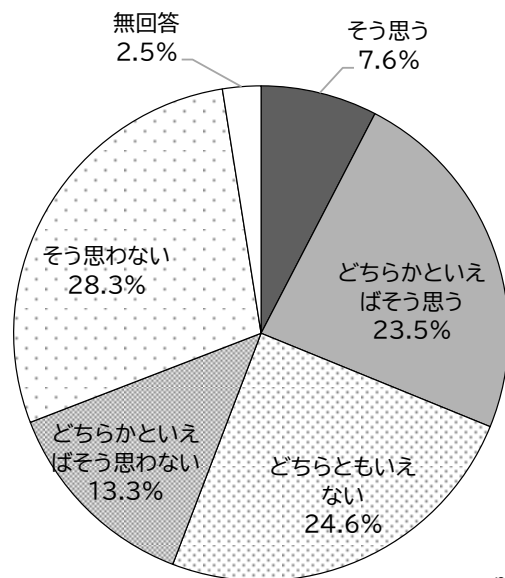
●年代別



問 22 「男は仕事、女は家事・育児」という考え方がありますが、この考え方をあなたはどのように思いますか。【あてはまるもの1つだけに○】

○「そう思わない」の割合が 28.3%、「どちらともいえない」の割合が 24.6%、「どちらかといえばそう思う」の割合が 23.5%となっています。

調査数(n=353)	回答数	割合
そう思う	27	7.6%
どちらかといえばそう思う	83	23.5%
どちらともいえない	87	24.6%
どちらかといえばそう思わない	47	13.3%
そう思わない	100	28.3%
無回答	9	2.5%

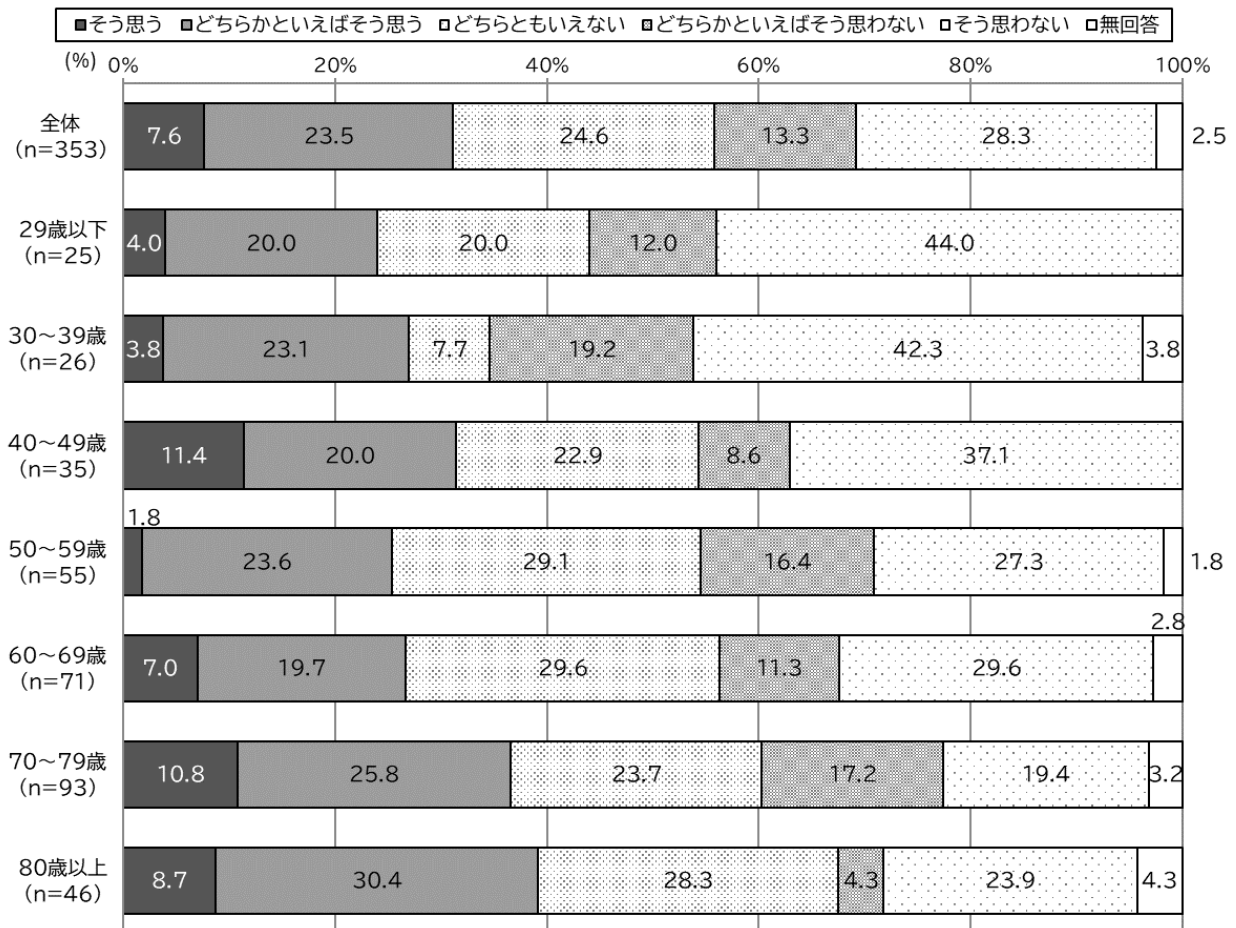


n=353

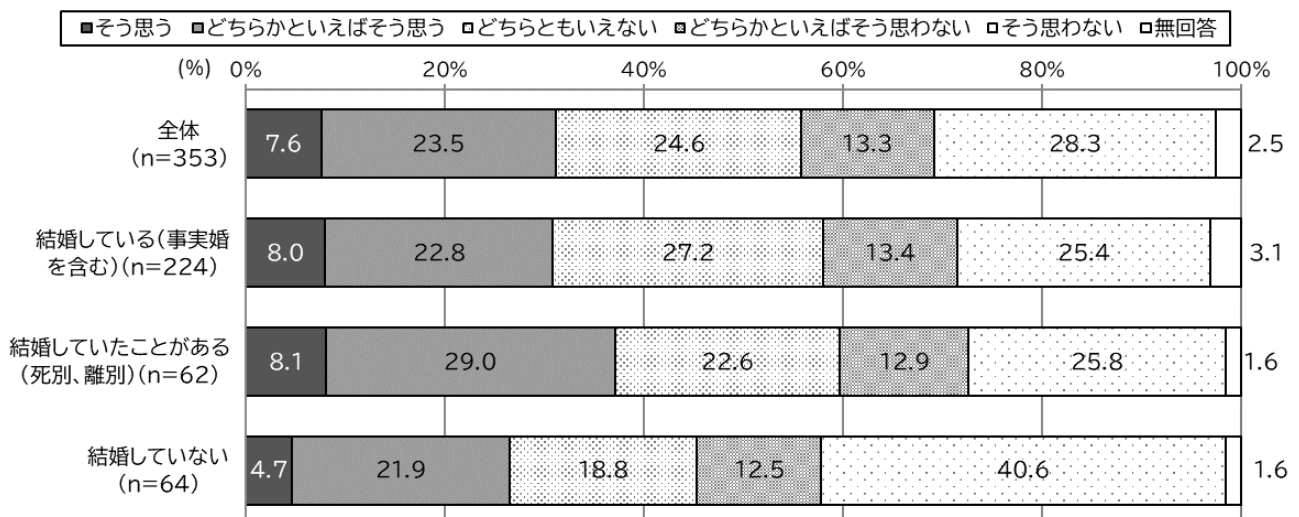
(参考) クロス集計結果

- 年代別では、「29歳以下」「30～39歳」「40～49歳」で全体と比較して「そう思わない」と回答した割合が高くなっています。
- 「70～79歳」では、全体と比較して「そう思わない」と回答した割合が低くなっています。
- 婚姻別では、「結婚していない」で全体と比較して「そう思わない」と回答した割合が高くなっています。

●年代別



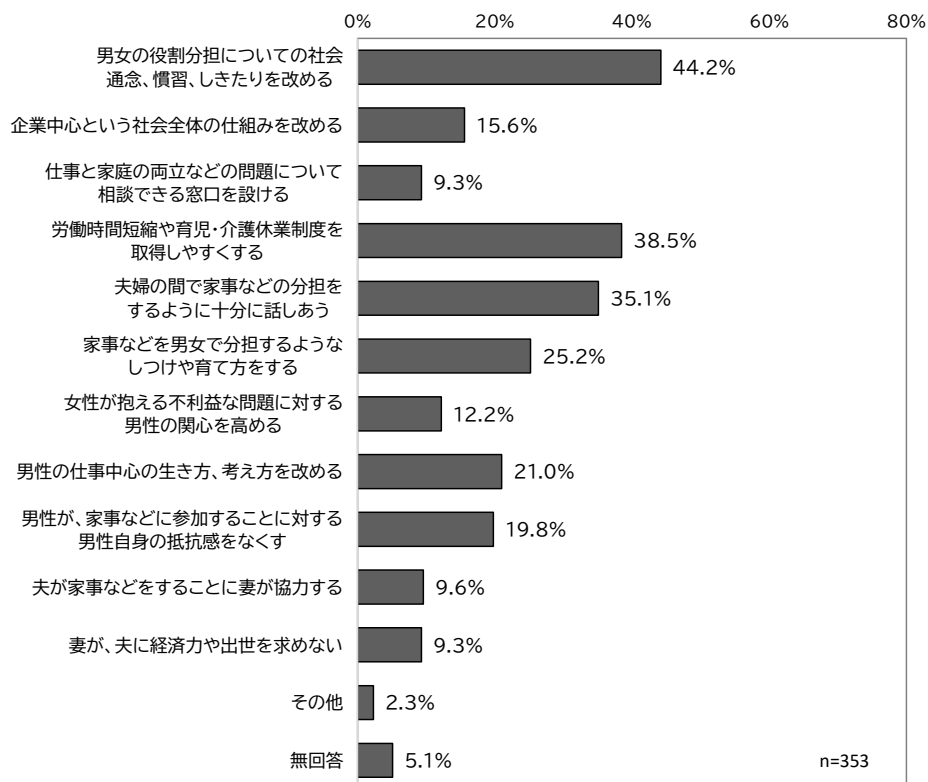
●婚姻別



問 23 今後、男性が女性とともに家事や子育て、教育、介護、地域活動などに積極的に参加していくためには、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるもの3つまでに○】

○「男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改める」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「労働時間短縮や育児・介護休業制度を取得しやすくする」の割合が 38.5%、「夫婦の間で家事などの分担をするように十分に話しあう」の割合が 35.1%となっています。

調査数(n=353)	回答数	割合
男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改める	156	44.2%
企業中心という社会全体の仕組みを改める	55	15.6%
仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける	33	9.3%
労働時間短縮や育児・介護休業制度を取得しやすくする	136	38.5%
夫婦の間で家事などの分担をするように十分に話しあう	124	35.1%
家事などを男女で分担するようしつけや育て方をする	89	25.2%
女性が抱える不利益な問題に対する男性の関心を高める	43	12.2%
男性の仕事中心の生き方、考え方を改める	74	21.0%
男性が、家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす	70	19.8%
夫が家事などをするに妻が協力する	34	9.6%
妻が、夫に経済力や出世を求めない	33	9.3%
その他	8	2.3%
無回答	18	5.1%



その他の回答内容

性的特性に合わせた付き合い方、家事を考える(1件)、離婚を切り出して、男性も参加させる(1件)、家庭内で話し合いが成立していれば役割分担は自由でなければならない(1件)、命を懸けて生命をつなぐ女性という方々に男性がもっと尊敬をするなど考え方を改めると行動は変わると思う(1件)、家庭で仕事、子育て等々もっと話すべき(1件)、個々人が選択できる世であるべき(1件)、職場の理解と個人の意識の改善(1件)、わからない(1件)

(参考) クロス集計結果

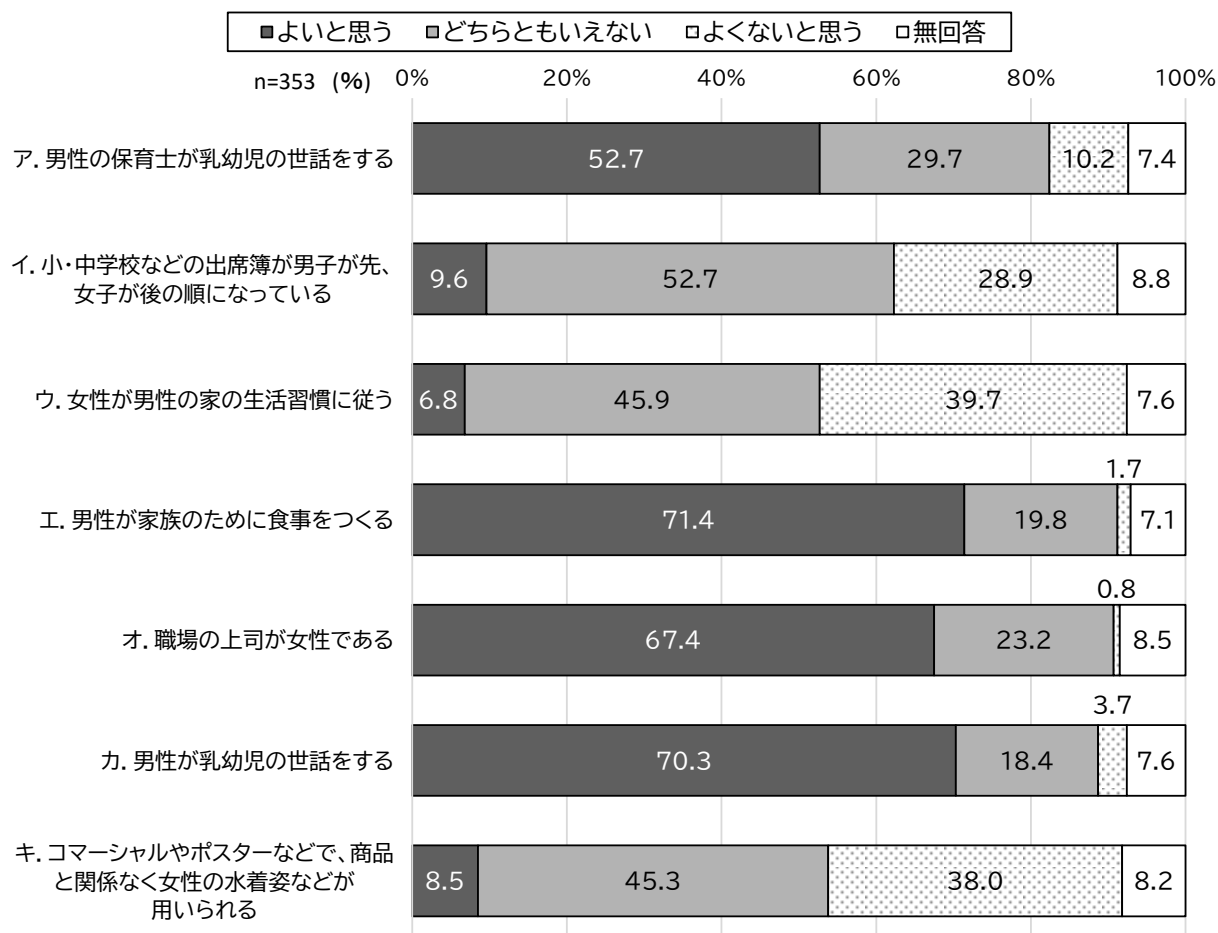
- 年代別では、「29歳以下」で全体と比較して「労働時間短縮や育児・介護休業制度を取得しやすくする」と回答した割合は高く、「家事などを男女で分担するようないつけや育て方をする」が低くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して「男性が、家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす」と回答した割合が低くなっています。
- 「40～49歳」では、全体と比較して「男性の仕事中心の生き方、考え方を改める」と回答した割合が高くなっています。
- 「50～59歳」では、全体と比較して「企業中心という社会全体の仕組みを改める」と回答した割合が高くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「家事などを男女で分担するようないつけや育て方をする」と回答した割合が低くなっています。

●年代別

区 分	有効回答数（件）	男女の役割分担について意識、慣習、しきたりを改める	企業の仕組みを改める	窓口に設ける	仕事と家庭の両立などの問題について相談できる	労働時間短縮や育児・介護休業制度を取得しやすい	夫婦の間で家事などの分担をするように十分に話しあう	家事などを男女で分担する	男性の仕事中心の生き方、考え方を改める	女性が抱える不利益な問題に対する男性の関心を高める	男性の仕事中心の生き方、考え方を改める	男性が、家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす	夫が家事などをするに妻が協力すること	妻が、夫に経済力や出世を求めない	その他	無回答
全体	353	44.2%	15.6%	9.3%	38.5%	35.1%	25.2%	12.2%	21.0%	19.8%	9.6%	9.3%	2.3%	5.1%		
29歳以下	25	36.0%	12.0%	8.0%	56.0%	40.0%	12.0%	4.0%	16.0%	16.0%	4.0%	8.0%	8.0%	4.0%		
30～39歳	26	42.3%	23.1%	15.4%	38.5%	34.6%	26.9%	7.7%	23.1%	3.8%	-	11.5%	3.8%	-		
40～49歳	35	45.7%	22.9%	8.6%	37.1%	42.9%	25.7%	11.4%	34.3%	14.3%	-	5.7%	2.9%	2.9%		
50～59歳	55	50.9%	29.1%	10.9%	41.8%	32.7%	30.9%	9.1%	20.0%	20.0%	9.1%	12.7%	-	-		
60～69歳	71	46.5%	9.9%	5.6%	35.2%	36.6%	29.6%	15.5%	21.1%	23.9%	14.1%	7.0%	1.4%	2.8%		
70～79歳	93	43.0%	9.7%	6.5%	34.4%	34.4%	28.0%	9.7%	19.4%	20.4%	14.0%	8.6%	3.2%	8.6%		
80歳以上	46	41.3%	13.0%	15.2%	39.1%	30.4%	13.0%	21.7%	17.4%	28.3%	10.9%	13.0%	-	10.9%		

問 24 次のア～キの事柄について、あなたのお考えに最も近いのはどれですか。【ア～キそれぞれについて、あてはまるもの 1 つだけに○】

○「エ. 男性が家族のために食事をつくる」、「オ. 職場の上司が女性である」、「カ. 男性が乳幼児の世話をする」では、約 7 割の方が「よいと思う」と回答しています。



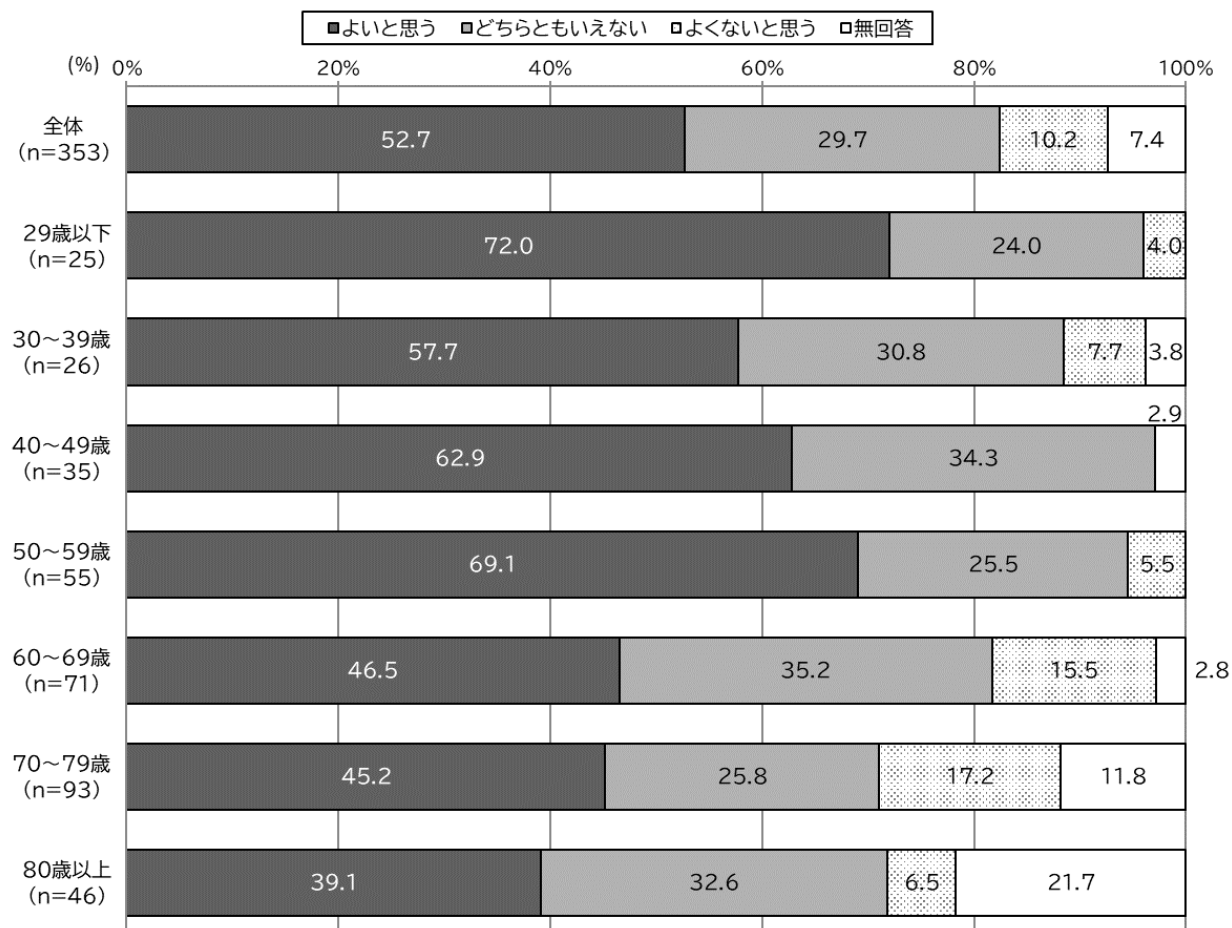
(参考) クロス集計結果

問 24 ア 男性の保育士が乳幼児の世話をする

○年代別では、「29歳以下」と「40～49歳」と「50～59歳」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が高くなっています。

○「80歳以上」では、全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が低くなっています。

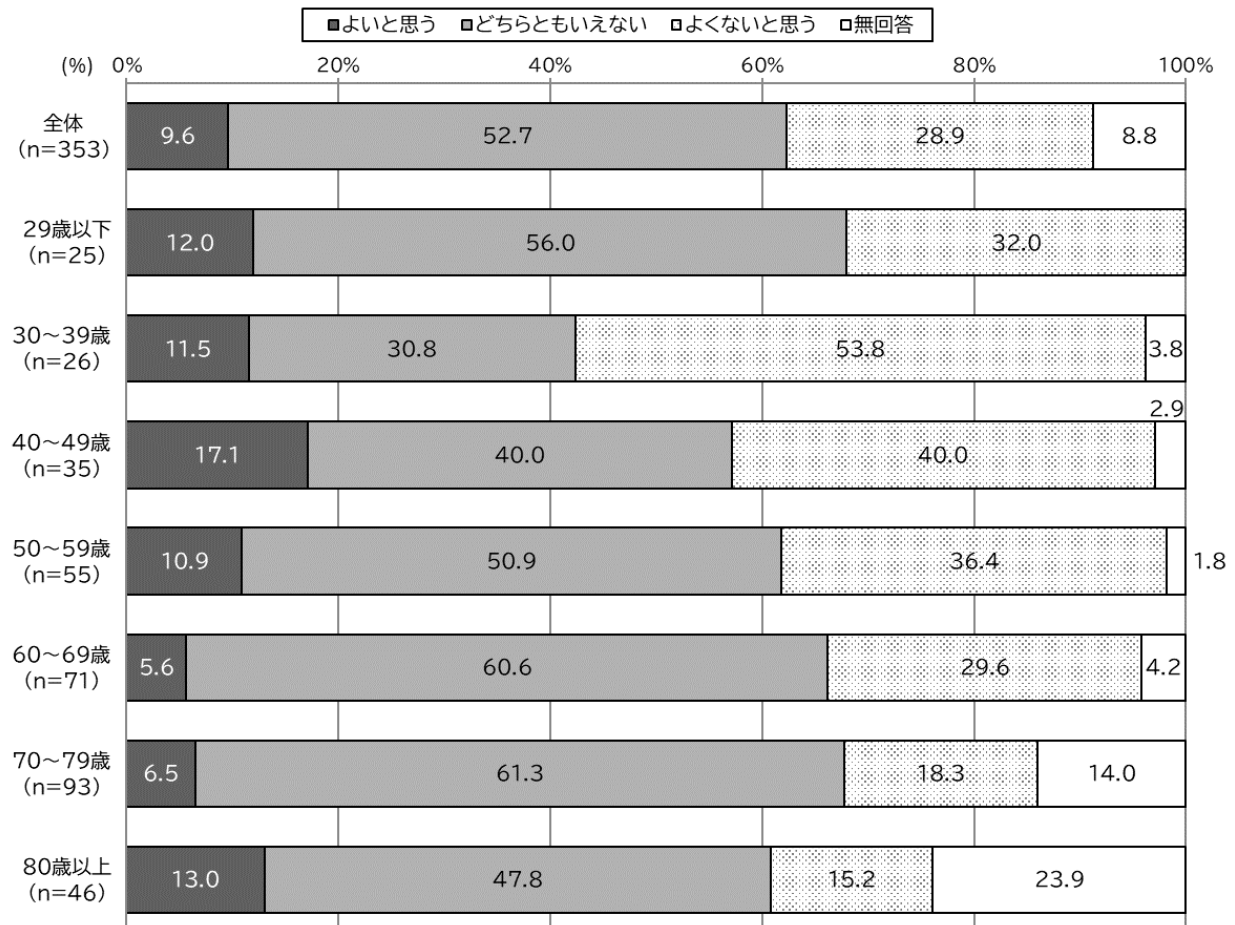
●年代別



問 24 イ 小・中学校などの出席簿が男子が先、女子が後の順になっている

○年代別では、「30～39歳」と「40～49歳」で全体と比較して「よくないと思う」と回答した割合が高くなっています。
○「70～79歳」と「80歳以上」で全体と比較して「よくないと思う」と回答した割合が低くなっています。

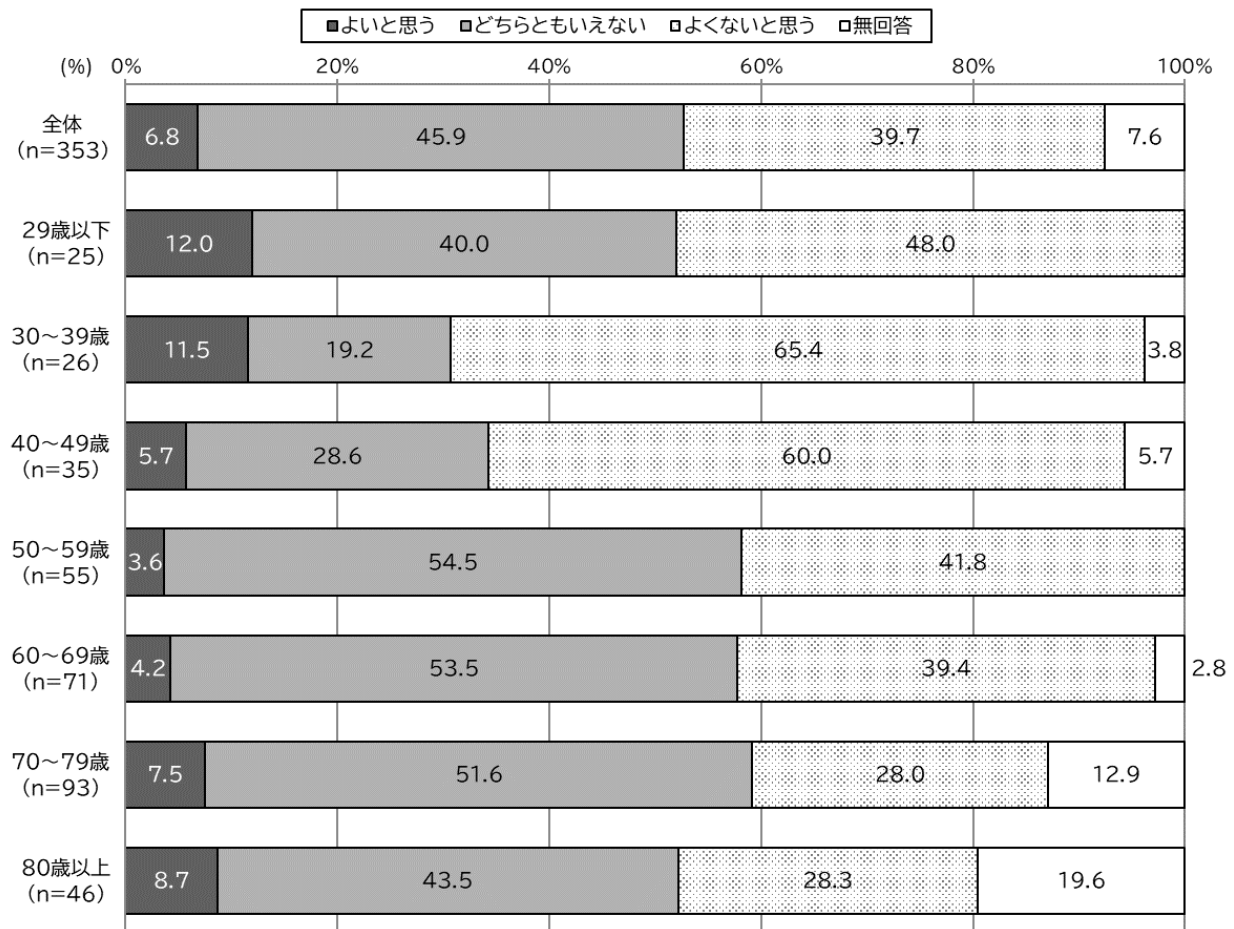
●年代別



問 24 ウ 女性が男性の家の生活習慣に従う

- 年代別では、「30～39歳」と「40～49歳」で全体と比較して「よくないと思う」と回答した割合が高く、「どちらともいえない」と回答した割合は低くなっています。
- 「50～59歳」と「60～69歳」で全体と比較して「どちらともいえない」と回答した割合は高くなっています。
- 「70～79歳」と「80歳以上」で全体と比較して「よくないと思う」と回答した割合が低くなっています。

●年代別

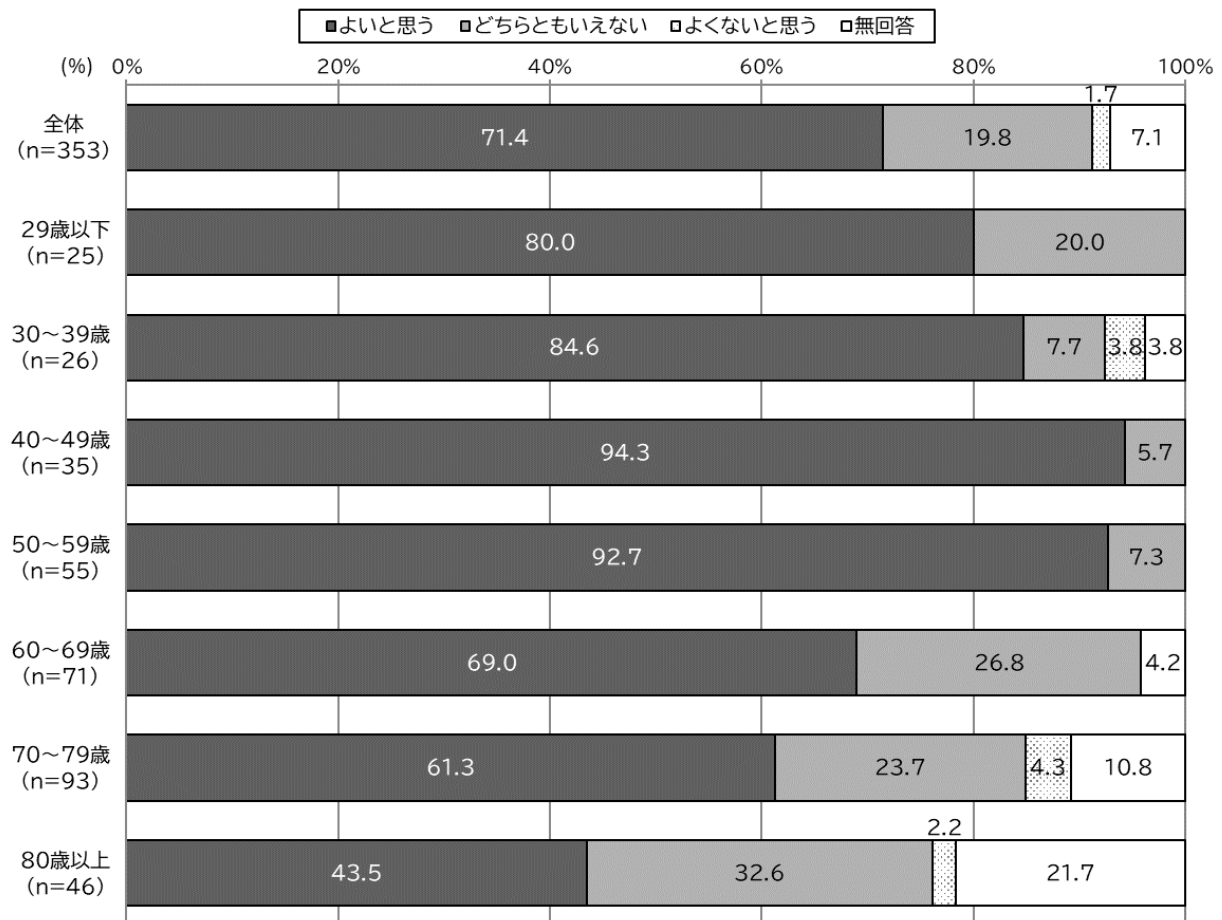


問 24 エ 男性が家族のために食事をつくる

○年代別では、「29歳以下」から「50～59歳」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が高くなっています。

○「70～79歳」と「80歳以上」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が低くなっています。

●年代別

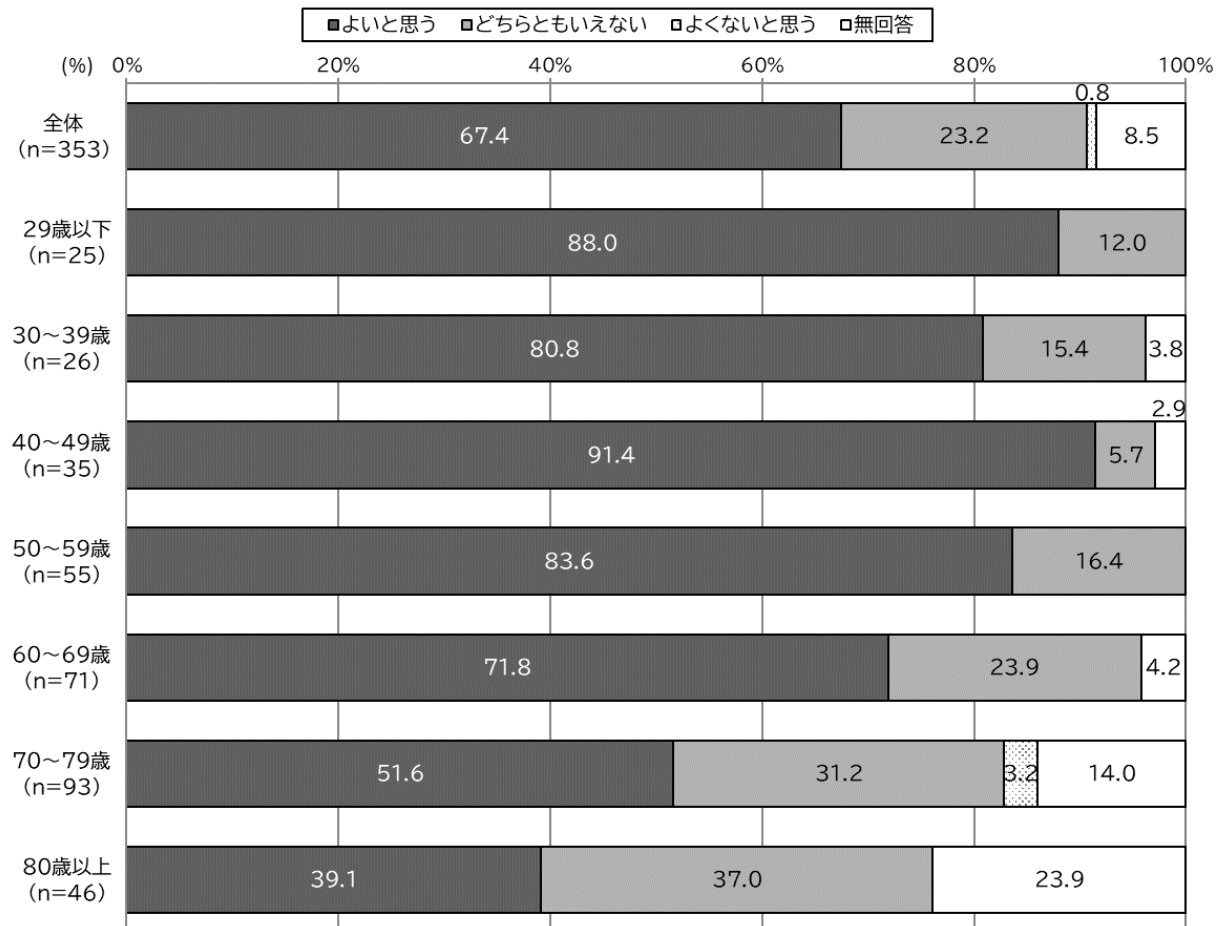


問 24 オ 職場の上司が女性である

○年代別では、「29歳以下」から「50～59歳」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が高くなっています。

○「70～79歳」と「80歳以上」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が低くなっています。

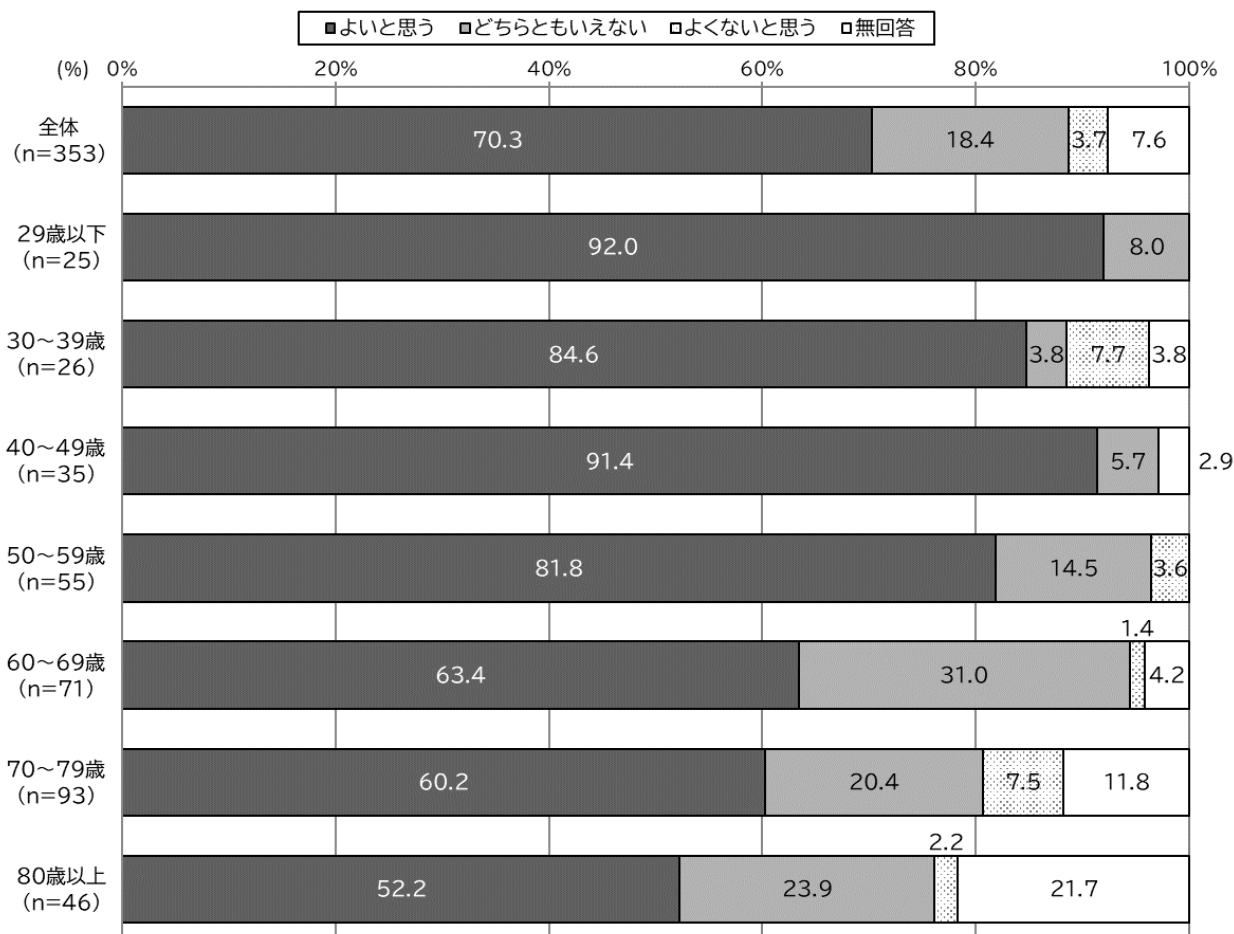
●年代別



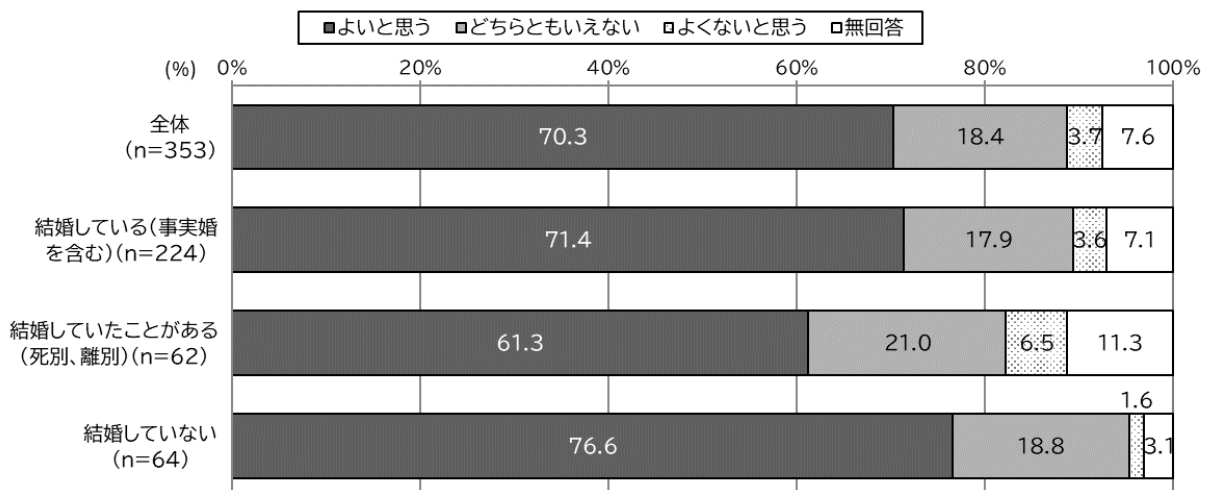
問 24 カ 男性が乳幼児の世話をする

- 年代別では、「29歳以下」「30～39歳」「40～49歳」「50～59歳」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が高くなっています。
- 「70～79歳」「80歳以上」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が低くなっています。
- 婚姻別では、「結婚していたことがある（死別、離別）」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が低くなっています。

●年代別



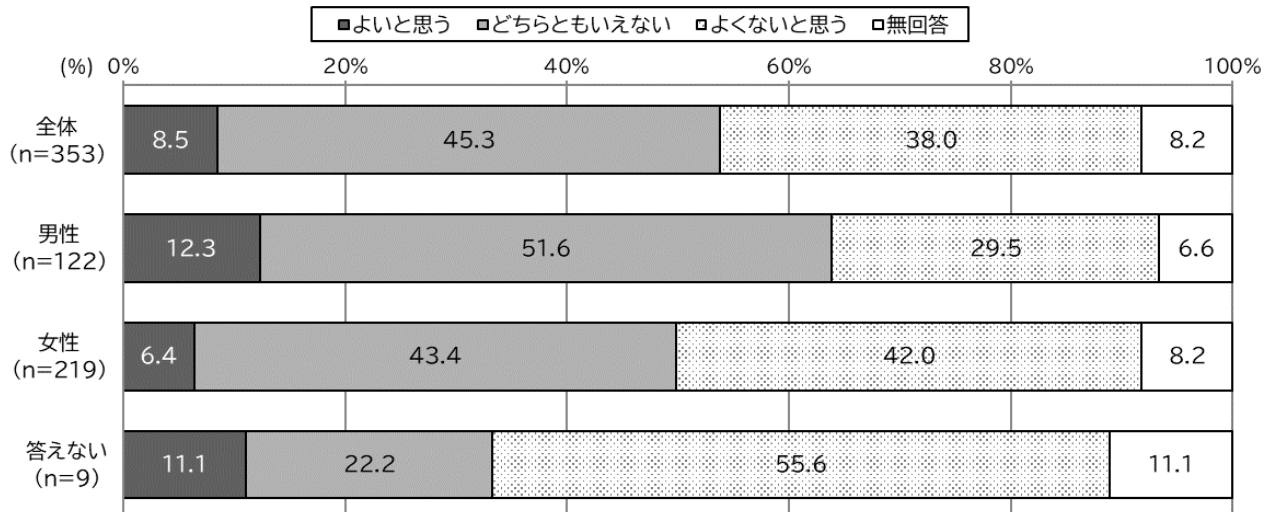
●婚姻別



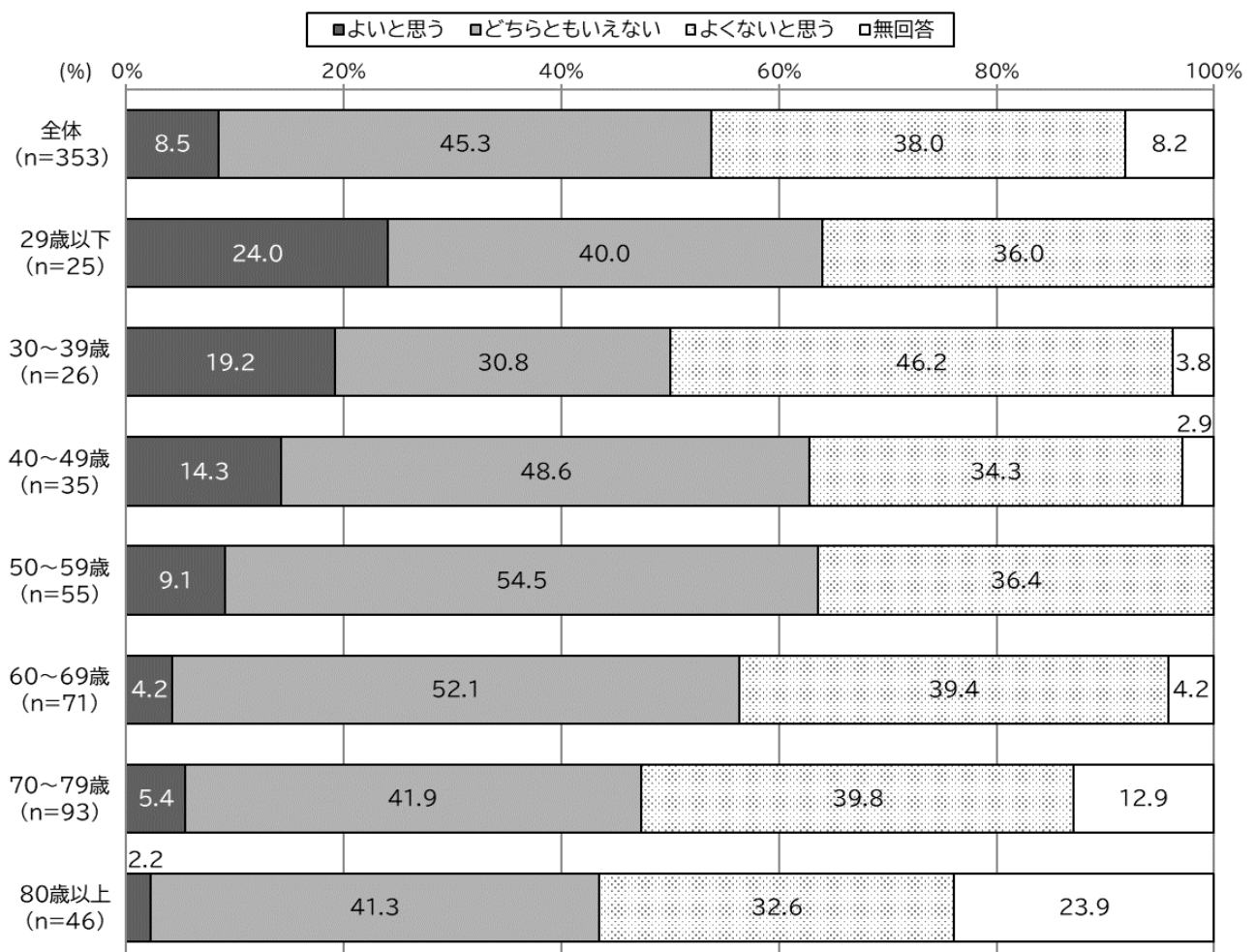
問 24 キ コマーシャルやポスターなどで、商品と関係なく女性の水着姿などが用いられる

○性別では、「男性」で全体と比較して「よくないと思う」と回答した割合が低くなっています。
○年代別では、「29歳以下」と「30～39歳」で全体と比較して「よいと思う」と回答した割合が高くなっています。

●性別



●年代別

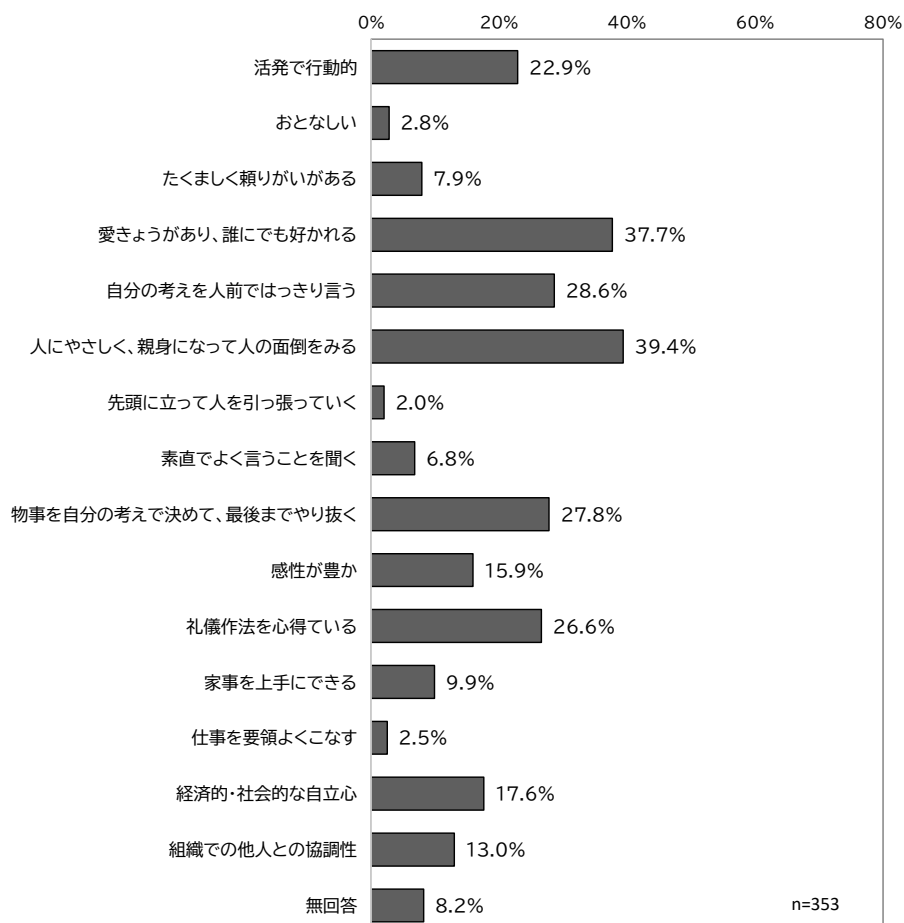


問 25 あなたは、子どもがどのように育ってほしいと思いますか。該当する子どもがいない場合でも、いると仮定してお答えください。【女の子と男の子それぞれについて、あてはまるもの3つまでに○】

○《女の子の場合》では、「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「愛きょうがあり、誰にでも好かれる」の割合が 37.7%となっています。

《女の子の場合》

調査数(n=353)	回答数	割合
活発で行動的	81	22.9%
おとなしい	10	2.8%
たくましく頼りがいがある	28	7.9%
愛きょうがあり、誰にでも好かれる	133	37.7%
自分の考えを人前ではっきり言う	101	28.6%
人にやさしく、親身になって人の面倒をみる	139	39.4%
先頭に立って人を引っ張っていく	7	2.0%
素直でよく言うことを聞く	24	6.8%
物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く	98	27.8%
感性が豊か	56	15.9%
礼儀作法を心得ている	94	26.6%
家事を上手にできる	35	9.9%
仕事を要領よくこなす	9	2.5%
経済的・社会的な自立心	62	17.6%
組織での他人との協調性	46	13.0%
無回答	29	8.2%



(参考) クロス集計結果

問 25-1 【女の子】どのように育って欲しいか

- 性別では、「男性」で全体と比較して「活発で行動的」と回答した割合が高くなっています。
- 年代別では、「29歳以下」で全体と比較して「活発で行動的」と「感性が豊か」と回答した割合が高くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と回答した割合が高く、「愛きょうがあり、誰にでも好かれる」と回答した割合は低くなっています。
- 「40～49歳」では、全体と比較して「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と「物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く」と回答した割合が高くなっています。
- 「50～59歳」では、全体と比較して「愛きょうがあり、誰にでも好かれる」と「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と「家事を上手にできる」と回答した割合が高くなっています。
- 「60～69歳」では、全体と比較して「経済的・社会的な自立心」と回答した割合が高くなっています。
- 「70～79歳」では、全体と比較して「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と回答した割合が低くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と「物事を自分で決めて、最後までやり抜く」と回答した割合が低くなっています。
- 婚姻別では、「結婚していたことがある(死別、離別)」で全体と比較して「物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く」と回答した割合が低くなっています。

●性別

区 分	有効回答数(件)	活発で行動的	おとなしい	いたがくあましく頼りが	誰にきょうでもう好かれる	愛きょうがあり、誰にでも好かれる	で自分の考えをう人前	倒身人にやさしく、親身になって人の面倒をみる	引先頭につていてく人	と素直でよく言うこ	でやりめを抜く、最後の後考まえ	感性が豊か	礼儀作法を心得て	家事を上手にでき	仕事を要領よくこ	経済的・社会的な	協調性での他人との	無回答
全体	353	22.9%	2.8%	7.9%	37.7%	28.6%	39.4%	2.0%	6.8%	27.8%	15.9%	26.6%	9.9%	2.5%	17.6%	13.0%	8.2%	
男性	122	35.2%	4.9%	10.7%	40.2%	27.0%	43.4%	3.3%	4.9%	23.8%	16.4%	26.2%	10.7%	-	10.7%	8.2%	5.7%	
女性	219	16.9%	1.4%	6.8%	36.1%	30.1%	37.4%	1.4%	7.3%	29.2%	16.4%	26.5%	9.6%	4.1%	21.9%	15.1%	9.1%	
答えない	9	11.1%	-	-	44.4%	22.2%	44.4%	-	-	55.6%	-	33.3%	11.1%	-	11.1%	22.2%	11.1%	

●年代別

区 分	有効回答数(件)	活発で行動的	おとなしい	いたがくあましく頼りが	誰にきょうでもう好かれる	愛きょうがあり、誰にでも好かれる	で自分の考えをう人前	倒身人にやさしく、親身になって人の面倒をみる	引先頭につていてく人	と素直でよく言うこ	でやりめを抜く、最後の後考まえ	感性が豊か	礼儀作法を心得て	家事を上手にでき	仕事を要領よくこ	経済的・社会的な	協調性での他人との	無回答
全体	353	22.9%	2.8%	7.9%	37.7%	28.6%	39.4%	2.0%	6.8%	27.8%	15.9%	26.6%	9.9%	2.5%	17.6%	13.0%	8.2%	
29歳以下	25	36.0%	4.0%	16.0%	28.0%	32.0%	36.0%	-	4.0%	28.0%	28.0%	28.0%	4.0%	4.0%	16.0%	12.0%	-	
30～39歳	26	26.9%	3.8%	19.2%	26.9%	23.1%	50.0%	7.7%	7.7%	30.8%	15.4%	26.9%	7.7%	-	11.5%	3.8%	7.7%	
40～49歳	35	17.1%	-	2.9%	40.0%	31.4%	54.3%	-	2.9%	45.7%	22.9%	22.9%	8.6%	-	14.3%	8.6%	2.9%	
50～59歳	55	23.6%	-	5.5%	49.1%	23.6%	49.1%	1.8%	3.6%	32.7%	10.9%	34.5%	21.8%	-	14.5%	12.7%	3.6%	
60～69歳	71	21.1%	1.4%	2.8%	39.4%	32.4%	43.7%	1.4%	4.2%	33.8%	19.7%	22.5%	4.2%	5.6%	25.4%	14.1%	4.2%	
70～79歳	93	25.8%	5.4%	12.9%	33.3%	32.3%	29.0%	1.1%	10.8%	19.4%	11.8%	28.0%	11.8%	3.2%	15.1%	15.1%	10.8%	
80歳以上	46	15.2%	2.2%	2.2%	39.1%	21.7%	28.3%	4.3%	6.5%	15.2%	13.0%	21.7%	6.5%	2.2%	21.7%	15.2%	23.9%	

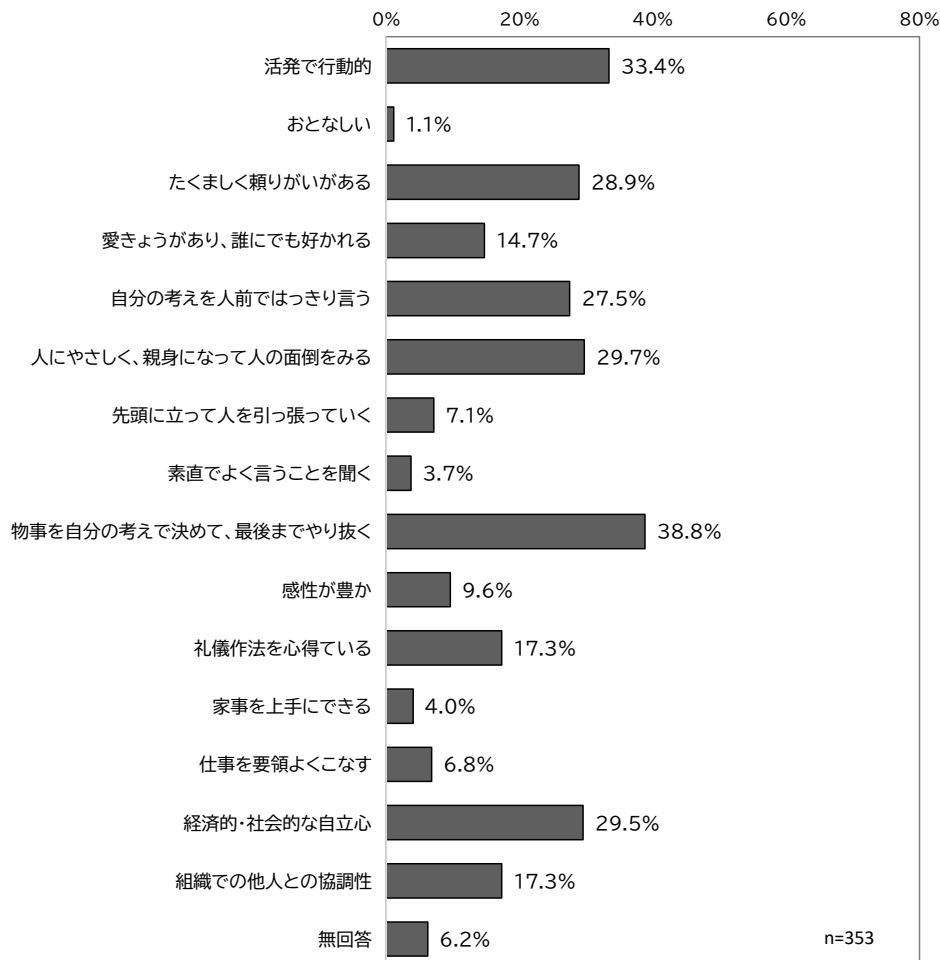
●婚姻別

区 分	有効回答数(件)	活発で行動的	おとなしい	いたがくあましく頼りが	誰にきょうでもう好かれる	愛きょうがあり、誰にでも好かれる	で自分の考えをう人前	倒身人にやさしく、親身になって人の面倒をみる	引先頭につていてく人	と素直でよく言うこ	でやりめを抜く、最後の後考まえ	感性が豊か	礼儀作法を心得て	家事を上手にでき	仕事を要領よくこ	経済的・社会的な	協調性での他人との	無回答
全体	353	22.9%	2.8%	7.9%	37.7%	28.6%	39.4%	2.0%	6.8%	27.8%	15.9%	26.6%	9.9%	2.5%	17.6%	13.0%	8.2%	
結婚している(事実婚を含む)	224	23.2%	1.3%	9.8%	39.7%	31.3%	42.9%	2.7%	6.7%	30.4%	14.3%	26.3%	10.7%	1.8%	14.3%	11.2%	7.1%	
結婚していたことがある(死別、離別)	62	21.0%	4.8%	1.6%	30.6%	22.6%	30.6%	1.6%	8.1%	16.1%	16.1%	19.4%	12.9%	6.5%	25.8%	16.1%	16.1%	
結婚していない	64	25.0%	4.7%	7.8%	37.5%	26.6%	37.5%	-	3.1%	31.3%	21.9%	34.4%	4.7%	1.6%	21.9%	15.6%	3.1%	

○《男の子の場合》では、「物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「活発で行動的」の割合が 33.4%となっています。

《男の子の場合》

調査数(n=353)	回答数	割合
活発で行動的	118	33.4%
おとなしい	4	1.1%
たくましく頼りがいがある	102	28.9%
愛きょうがあり、誰にでも好かれる	52	14.7%
自分の考えを人前ではっきり言う	97	27.5%
人にやさしく、親身になって人の面倒をみる	105	29.7%
先頭に立って人を引っ張っていく	25	7.1%
素直でよく言うことを聞く	13	3.7%
物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く	137	38.8%
感性が豊か	34	9.6%
礼儀作法を心得ている	61	17.3%
家事を上手にできる	14	4.0%
仕事を要領よくこなす	24	6.8%
経済的・社会的な自立心	104	29.5%
組織での他人との協調性	61	17.3%
無回答	22	6.2%



(参考) クロス集計結果

問 25-2 【男の子】どのように育って欲しいか

- 性別では、「男性」で全体と比較して「活発で行動的」と回答した割合は高く、「経済的・社会的な自立心」が低くなっています。
- 年代別では、「29歳以下」で全体と比較して「感性が豊か」と「礼儀作法を心得ている」と回答した割合は高く、「経済的・社会的な自立心」が低くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と「家事を上手にできる」と回答した割合は高く、「物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く」と「経済的・社会的な自立心」と「組織での他人との協調性」が低くなっています。
- 「40～49歳」では、全体と比較して「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と「感性が豊か」と回答した割合が高くなっています。
- 「50～59歳」では、全体と比較して「愛きょうがあり、誰にでも好かれる」と「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と回答した割合が高くなっています。
- 「60～69歳」では、全体と比較して「経済的・社会的な自立心」と回答した割合が高くなっています。
- 「70～79歳」では、全体と比較して「活発で行動的」と回答した割合は高く、「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」が低くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「人にやさしく、親身になって人の面倒をみる」と「物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く」と回答した割合が低くなっています。
- 婚姻別では、「結婚していたことがある(死別、離別)」で全体と比較して「物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く」と回答した割合が低くなっています。

●性別

区 分	有効回答数（件）	活発で行動的	おとなしい	いたくある	誰にでも好かれる	愛きようがある	自分の考えを人前ではっきり言う	倒をみる	身になやしてく、人になやしてく、面親	先頭に立つていく	素直でよく言うことを聞く	物事を自分の考えで決めて、最後までやり抜く	感性が豊かな	礼儀作法を心得ている	家事を上手にできる	仕事を要領よくこなす	経済的・社会的な自立心	組織での他人との協調性	無回答
全体	353	22.9%	2.8%	7.9%	37.7%	28.6%	39.4%	2.0%	6.8%	27.8%	15.9%	26.6%	9.9%	2.5%	17.6%	13.0%	8.2%		
結婚している(事実婚を含む)	224	23.2%	1.3%	9.8%	39.7%	31.3%	42.9%	2.7%	6.7%	30.4%	14.3%	26.3%	10.7%	1.8%	14.3%	11.2%	7.1%		
結婚していたことがある(死別、離別)	62	21.0%	4.8%	1.6%	30.6%	22.6%	30.6%	1.6%	8.1%	16.1%	16.1%	19.4%	12.9%	6.5%	25.8%	16.1%	16.1%		
結婚していない	64	25.0%	4.7%	7.8%	37.5%	26.6%	37.5%	-	3.1%	31.3%	21.9%	34.4%	4.7%	1.6%	21.9%	15.6%	3.1%		

●年代別

区 分	有効回答数 (件)	活発で行動的	おとなしい	いたくましく頼りが がある	誰にでも好かれる、 愛きょうがあり、 誰にでも好かれる	自分の考えを人前 ではつきり言う	人にやさしく、面親 身になつて人の面親 倒をみる	先頭に立つて人を 引張つていく	素直でよく言うこ とを聞く	物事を自分の考え で決めて、最後まで やり抜く	感性が豊かな	礼儀作法を心得て いる	家事を上手にでき る	仕事を要領よくこ なす	経済的・社会的な 自立心	組織での他人との 協調性	無回答
全体	353	33.4%	1.1%	28.9%	14.7%	27.5%	29.7%	7.1%	3.7%	38.8%	9.6%	17.3%	4.0%	6.8%	29.5%	17.3%	6.2%
29歳以下	25	32.0%	4.0%	36.0%	12.0%	28.0%	24.0%	4.0%	8.0%	36.0%	20.0%	32.0%	4.0%	4.0%	16.0%	12.0%	-
30～39歳	26	34.6%	3.8%	26.9%	19.2%	19.2%	57.7%	7.7%	11.5%	26.9%	15.4%	23.1%	15.4%	7.7%	15.4%	3.8%	-
40～49歳	35	28.6%	-	31.4%	14.3%	31.4%	45.7%	2.9%	2.9%	42.9%	20.0%	8.6%	8.6%	5.7%	22.9%	11.4%	2.9%
50～59歳	55	29.1%	1.8%	29.1%	25.5%	20.0%	41.8%	9.1%	3.6%	40.0%	7.3%	23.6%	5.5%	3.6%	30.9%	16.4%	3.6%
60～69歳	71	29.6%	-	22.5%	14.1%	28.2%	28.2%	11.3%	-	47.9%	9.9%	14.1%	1.4%	5.6%	43.7%	23.9%	2.8%
70～79歳	93	44.1%	-	32.3%	8.6%	30.1%	19.4%	5.4%	3.2%	39.8%	5.4%	16.1%	1.1%	6.5%	31.2%	18.3%	9.7%
80歳以上	46	26.1%	2.2%	26.1%	13.0%	32.6%	15.2%	6.5%	4.3%	26.1%	2.2%	13.0%	2.2%	13.0%	23.9%	21.7%	17.4%

●婚姻別

区 分	有効 回答数 (件)	活 発 で 行 動 的	お と な し い	いた く あ る	誰 に で も 好 か れ る	愛 き よ う が あ り	自 分 の 考 え を 人 前 で は つ き り 言 う	倒 を み な る	人 に や さ し く 、 面 親	引 つ 張 つ て い て 人 を	と 素 直 で よ く 言 う こ と を 聞 く	で や り 抜 く 、 最 後 ま で	物 事 を 自 分 の 考 え で 決 め て 、 最 後 ま で	感 性 が 豊 か	い る 礼 儀 作 法 を 心 得 て	家 事 を 上 手 に で き	な す 仕 事 を 要 領 よ く こ	自 立 心 ・ 社 会 的 な	協 調 性 の 他 人 と の	無 回 答
全体	353	33.4%	1.1%	28.9%	14.7%	27.5%	29.7%	7.1%	3.7%	38.8%	9.6%	17.3%	4.0%	6.8%	29.5%	17.3%	6.2%			
結婚している(事実婚を含む)	224	31.7%	0.9%	28.6%	16.1%	30.4%	31.7%	7.1%	3.6%	42.9%	7.6%	17.0%	4.9%	5.8%	31.7%	15.2%	5.8%			
結婚していたことがある(死別、離別)	62	37.1%	1.6%	24.2%	12.9%	25.8%	24.2%	6.5%	1.6%	27.4%	8.1%	14.5%	4.8%	12.9%	29.0%	21.0%	9.7%			
結婚していない	64	35.9%	1.6%	34.4%	10.9%	20.3%	29.7%	7.8%	6.3%	35.9%	17.2%	21.9%	-	3.1%	23.4%	21.9%	3.1%			

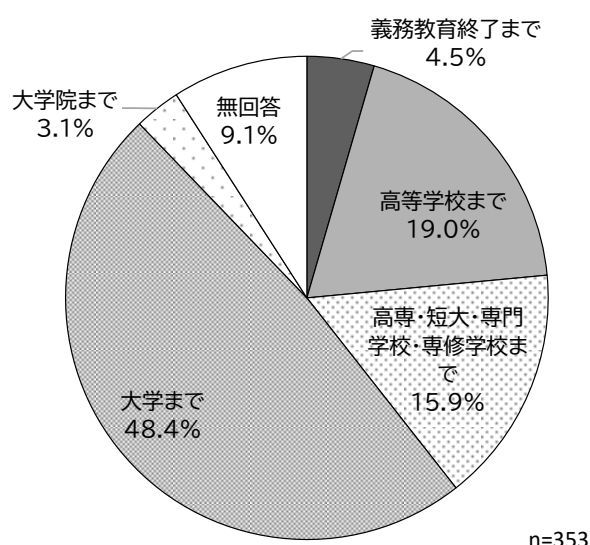
問 26 あなたは、子どもの学校教育はどこまで必要だと思いますか。該当するお子さんがいない場合でも、いると仮定して両方にお答えください。【女の子と男の子それぞれについて、あてはまるもの1つだけに○】

○《女の子の場合》では、「大学まで」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「高等学校まで」の割合が 19.0%となっています。

○《男の子の場合》では、「大学まで」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「高等学校まで」の割合が 16.4%となっています。

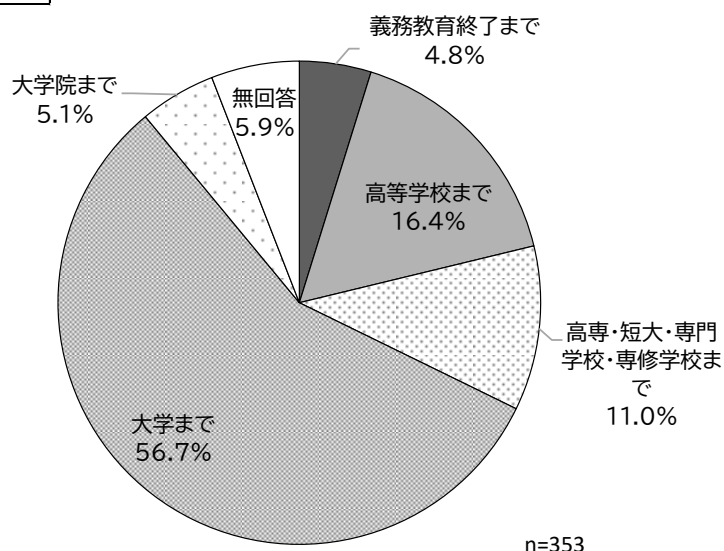
《女の子の場合》

調査数(n=353)	回答数	割合
義務教育終了まで	16	4.5%
高等学校まで	67	19.0%
高専・短大・専門学校・専修学校まで	56	15.9%
大学まで	171	48.4%
大学院まで	11	3.1%
無回答	32	9.1%



《男の子の場合》

調査数(n=353)	回答数	割合
義務教育終了まで	17	4.8%
高等学校まで	58	16.4%
高専・短大・専門学校・専修学校まで	39	11.0%
大学まで	200	56.7%
大学院まで	18	5.1%
無回答	21	5.9%

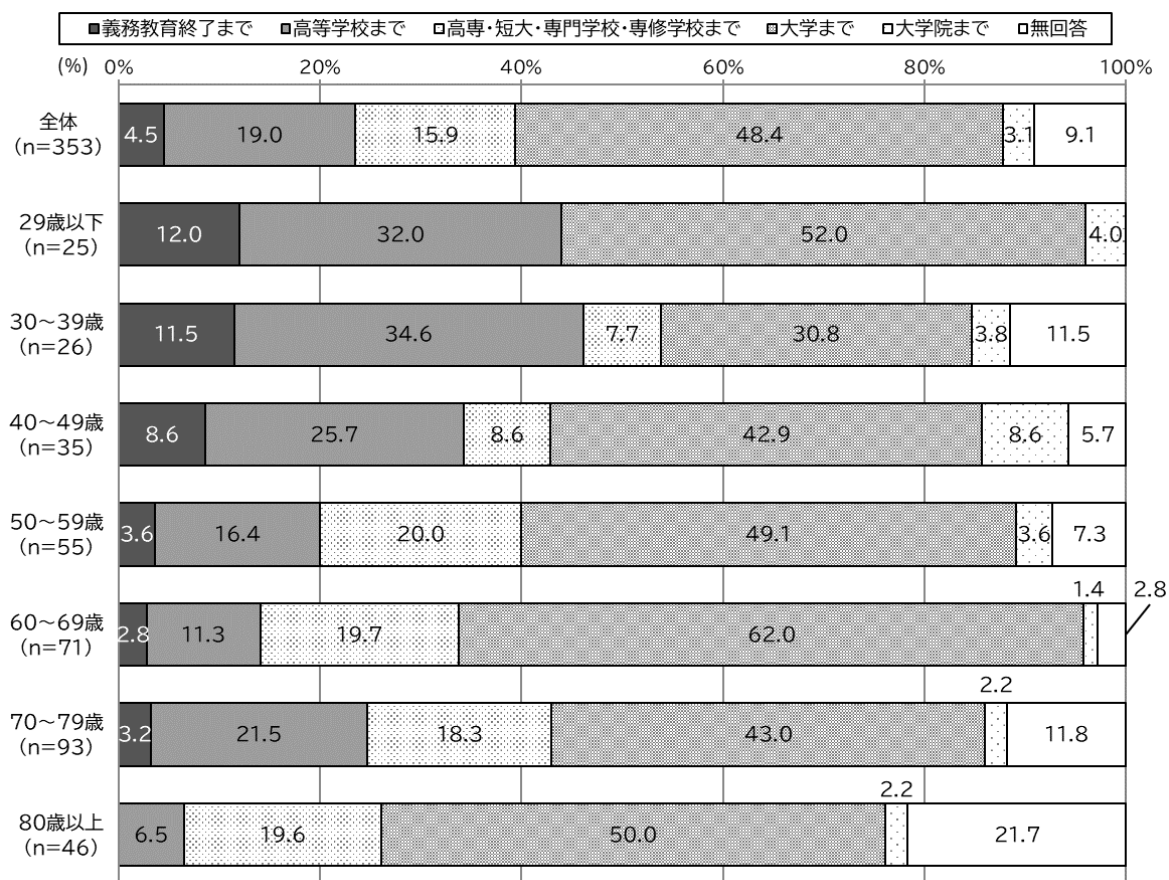


(参考) クロス集計結果

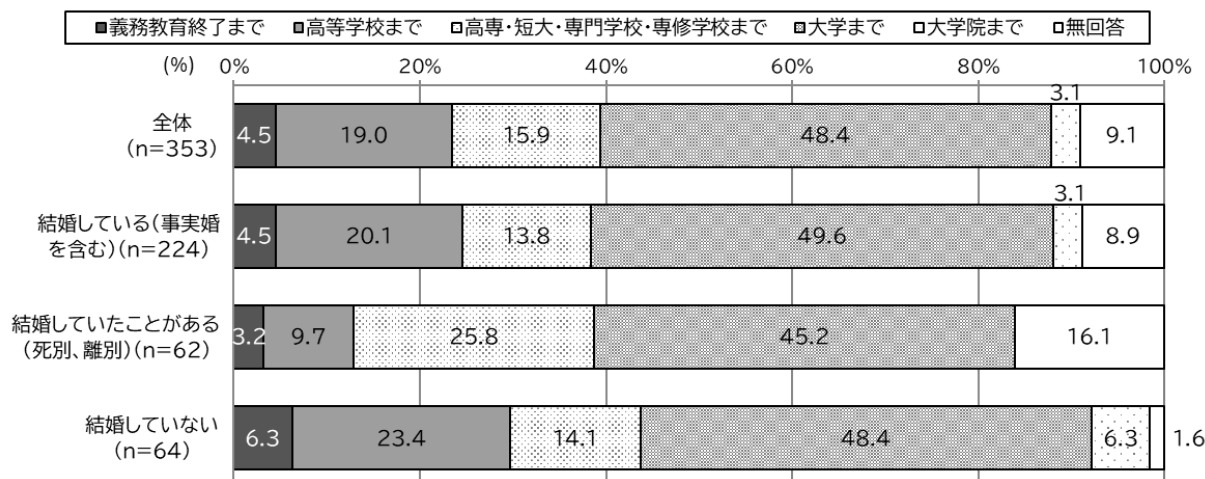
問 26-1 【女の子】必要な学校教育

- 年代別では、「30～39歳」で全体と比較して「高等学校まで」と回答した割合は高く、「大学まで」が低くなっています。
- 「60～69歳」では、全体と比較して「大学まで」と回答した割合は高くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「高等学校まで」と回答した割合が低くなっています。
- 婚姻別では、「結婚していたことがある(死別、離別)」で全体と比較して「高等学校まで」と回答した割合は低く、「高専・短大・専門学校・専修学校まで」が高くなっています。

●年代別



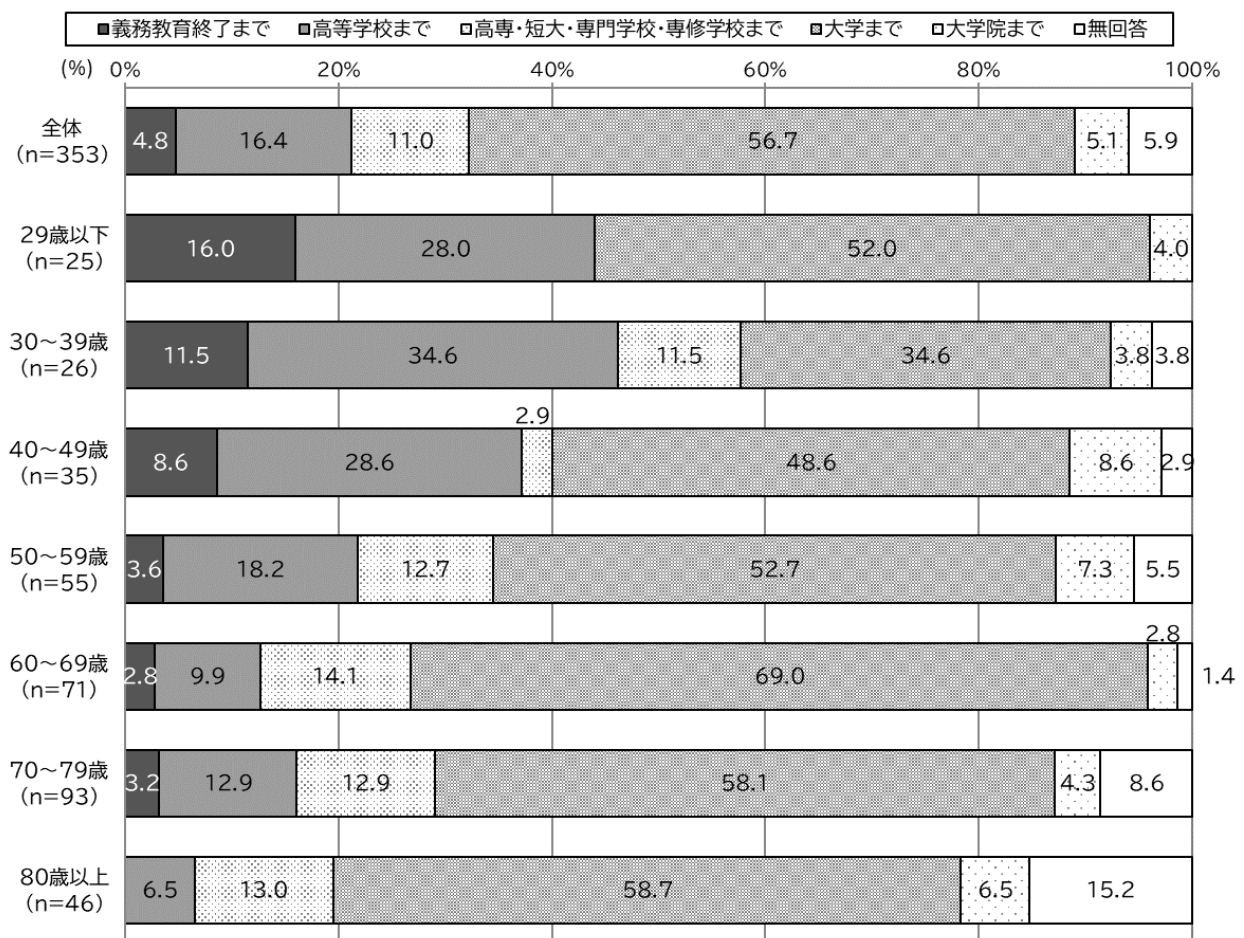
●婚姻別



問 26-2 【男の子】必要な学校教育

- 年代別では、「29歳以下」で全体と比較して「義務教育終了まで」と「高等学校まで」と回答した割合が高くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して「高等学校まで」と回答した割合は高く、「大学まで」が低くなっています。
- 「40～49歳」では、全体と比較して「高等学校まで」と回答した割合が高くなっています。
- 「60～69歳」では、全体と比較して「大学まで」と回答した割合が高くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「高等学校まで」と回答した割合が低くなっています。

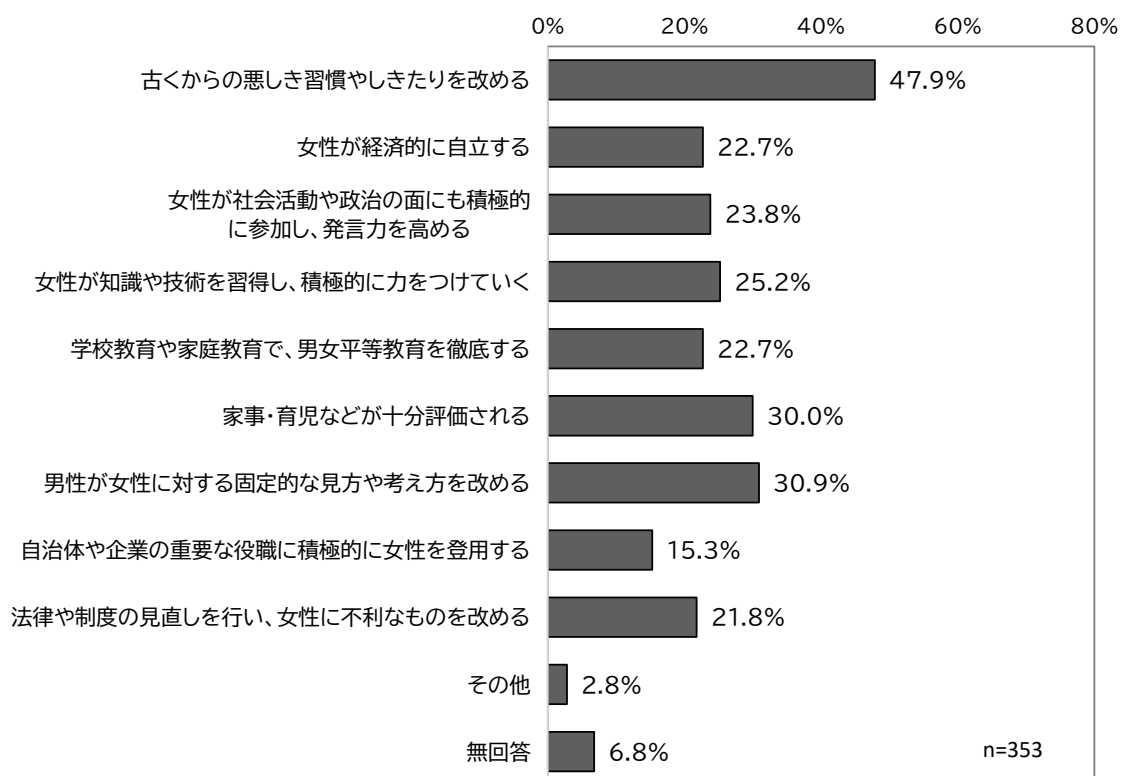
●年代別



問 27 男女平等を進めるために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるもの3つまでに○】

○「古くからの悪しき習慣やしきたりを改める」の割合が 47.9%と最も高く、次いで「男性が女性に対する固定的な見方や考え方を改める」の割合が 30.9%、「家事・育児などが十分評価される」の割合が 30.0%となっています。

調査数(n=353)	回答数	割合
古くからの悪しき習慣やしきたりを改める	169	47.9%
女性が経済的に自立する	80	22.7%
女性が社会活動や政治の面にも積極的に参加し、発言力を高める	84	23.8%
女性が知識や技術を習得し、積極的に力をつけていく	89	25.2%
学校教育や家庭教育で、男女平等教育を徹底する	80	22.7%
家事・育児などが十分評価される	106	30.0%
男性が女性に対する固定的な見方や考え方を改める	109	30.9%
自治体や企業の重要な役職に積極的に女性を登用する	54	15.3%
法律や制度の見直しを行い、女性に不利なものを改める	77	21.8%
その他	10	2.8%
無回答	24	6.8%



その他の回答内容

平等の定義が必要(2件)、男女平等には無理がある(1件)、今の40歳か50歳以上が他界しないと変わらない(1件)、この間には平等性が欠ける(1件)、給料の格差をなくす(1件)、男は女を養い女は家庭を守るという役割分担して時間を有効に使う(1件)、男女共に特別扱いしない(1件)、とやかく言わず、何でもやればいいと思う(1件)、特になし(1件)

(参考) クロス集計結果

- 年代別では、「29歳以下」で全体と比較して「家事・育児などが十分評価される」と「法律や制度の見直しを行い、女性に不利なものを改める」と回答した割合が低くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して「女性が経済的に自立する」と「女性が知識や技術を習得し、積極的に力をつけていく」と「自治体や企業の重要な役職に積極的に女性を登用する」と回答した割合は低く、「女性が社会活動や政治の面にも積極的に参加し、発言力を高める」と「家事・育児などが十分評価される」が高くなっています。
- 「40～49歳」では、全体と比較して「古くからの悪しき習慣やしきたりを改める」と「学校教育や家庭教育で、男女平等教育を徹底する」と「男性が女性に対する固定的な見方や考え方を改める」と回答した割合が高くなっています。
- 「50～59歳」では、全体と比較して「男性が女性に対する固定的な見方や考え方を改める」と回答した割合が高くなっています。
- 「60～69歳」では、全体と比較して「自治体や企業の重要な役職に積極的に女性を登用する」と回答した割合が高くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「女性が社会活動や政治の面にも積極的に参加し、発言力を高める」と回答した割合は高く、「家事・育児などが十分評価される」が低くなっています。

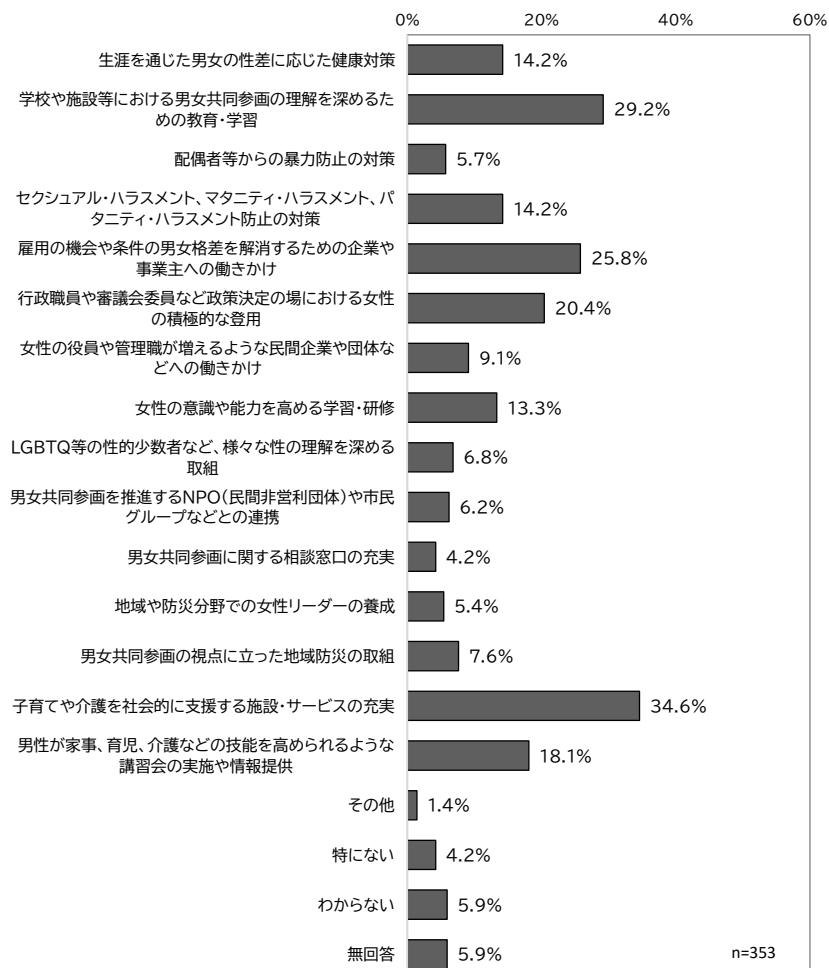
●年代別

区 分	有効回答数（件）	古くからの悪しき習慣やしきたりを改める	女性が経済的に自立する	女性も積極的に参加し、発言力を高める	女性が社会活動や政治の面にも積極的に力をつけていく	女性が知識や技術を習得し、積極的に力をつけていく	学校教育や家庭教育で、男女平等教育を徹底する	家事・育児などが十分評価される	男性が女性に対する固定的な見方や考え方を改める	自治体や企業の重要な役職に積極的に女性を登用する	法律や制度の見直しを行う、女性に不利なものを行う改める	その他	無回答
全体	353	47.9%	22.7%	23.8%	25.2%	22.7%	30.0%	30.9%	15.3%	21.8%	2.8%	6.8%	
29歳以下	25	40.0%	16.0%	24.0%	16.0%	28.0%	20.0%	32.0%	8.0%	8.0%	16.0%	4.0%	
30～39歳	26	50.0%	11.5%	34.6%	15.4%	19.2%	46.2%	30.8%	3.8%	15.4%	3.8%	3.8%	
40～49歳	35	60.0%	20.0%	17.1%	20.0%	34.3%	34.3%	42.9%	11.4%	14.3%	2.9%	2.9%	
50～59歳	55	52.7%	30.9%	14.5%	32.7%	16.4%	30.9%	41.8%	10.9%	29.1%	1.8%	1.8%	
60～69歳	71	54.9%	23.9%	16.9%	18.3%	25.4%	32.4%	25.4%	25.4%	26.8%	1.4%	4.2%	
70～79歳	93	40.9%	22.6%	26.9%	33.3%	21.5%	29.0%	29.0%	16.1%	21.5%	1.1%	9.7%	
80歳以上	46	39.1%	23.9%	34.8%	23.9%	19.6%	19.6%	21.7%	17.4%	21.7%	2.2%	17.4%	

問 28 あなたは、「男女共同参画社会」の実現に向けて、御所市は今後どのようなことに力をいれて取り組むべきだと思いますか。【あてはまるもの3つまでに○】

○「子育てや介護を社会的に支援する施設・サービスの充実」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「学校や施設等における男女共同参画の理解を深めるための教育・学習」の割合が 29.2%となっています。

調査数(n=353)	回答数	割合
生涯を通じた男女の性差に応じた健康対策	50	14.2%
学校や施設等における男女共同参画の理解を深めるための教育・学習	103	29.2%
配偶者等からの暴力防止の対策	20	5.7%
セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント防止の対策	50	14.2%
雇用の機会や条件の男女格差を解消するための企業や事業主への働きかけ	91	25.8%
行政職員や審議会委員など政策決定の場における女性の積極的な登用	72	20.4%
女性の役員や管理職が増えるような民間企業や団体などへの働きかけ	32	9.1%
女性の意識や能力を高める学習・研修	47	13.3%
LGBTQ等の性的少数者など、様々な性の理解を深める取組	24	6.8%
男女共同参画を推進するNPO(民間非営利団体)や市民グループなどとの連携	22	6.2%
男女共同参画に関する相談窓口の充実	15	4.2%
地域や防災分野での女性リーダーの養成	19	5.4%
男女共同参画の視点に立った地域防災の取組	27	7.6%
子育てや介護を社会的に支援する施設・サービスの充実	122	34.6%
男性が家事、育児、介護などの技能を高められるような講習会の実施や情報提供	64	18.1%
その他	5	1.4%
特にない	15	4.2%
わからない	21	5.9%
無回答	21	5.9%



その他の回答内容

男性が家事をする事が当たり前になる様な広告等喚起をする(1件)、無理だと思う(1件)、高額ゴミ袋の価格改善(1件)、保育士の給与 UP(1件)、社会として個人の幸福追求の手段としての男女平等が、平等実現のために不幸を起こしていないか確認して、幸福・平等・繁栄の何を指すか目標を設定する(1件)

(参考) クロス集計結果

- 年代別では、「29歳以下」で全体と比較して「生涯を通じた男女の性差に応じた健康対策」「配偶者等からの暴力防止の対策」「セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント防止の対策」「LGBTQ 等の性的少数者など、様々な性の理解を深める取組」と回答した割合は高く、「子育てや介護を社会的に支援する施設、サービスの充実」が低くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して「学校や施設等における男女共同参画の理解を深めるための教育、学習」と「配偶者等からの暴力防止の対策」と回答した割合が高くなっています。
- 「40～49歳」では、全体と比較して「学校や施設等における男女共同参画の理解を深めるための教育、学習」と「配偶者等からの暴力防止の対策」と「女性の意識や能力を高める学習、研修」と回答した割合が高くなっています。
- 「50～59歳」では、全体と比較して「セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント防止の対策」と回答した割合が高くなっています。
- 「60～69歳」では、全体と比較して「子育てや介護を社会的に支援する施設、サービスの充実」と回答した割合が高くなっています。
- 婚姻別では、「結婚していたことがある(死別、離別)」で全体と比較して「学校や施設等における男女共同参画の理解を深めるための教育、学習」と「行政職員や審議会委員など政策決定の場における女性の積極的な登用」と回答した割合が低くなっています。
- 「結婚していない」では、全体と比較して「セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント防止の対策」と回答した割合が高くなっています。

●年代別

区 分	有効回答数(件)	生涯を通じた男女の性差	学校や施設等における男女共同参画の理解を深めるための教育・学習	配偶者等からの暴力防止	セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント防止の対策	雇用・労働環境の改善や条件の整備	行政職員や審議会委員など政策決定の場における女性の積極的な登用	女性などの役員や管理職の登用	女性の意識や能力を高める学習・研修	セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント防止の対策	LGBTQ 等の性的少数者など、様々な性の理解を深める取組	男女共同参画に関する相談窓口の充実	地域や防災分野での女性の活躍	子育てや介護を社会的に支援する施設、サービスの充実	報告・提供	男性が家事、育児、介護などの技能を高め、役割分担の実施や役割の分担	その他	特にな	わからない	無回答
全体	353	14.2%	29.2%	5.7%	14.2%	25.8%	20.4%	9.1%	13.3%	6.8%	6.2%	4.2%	5.4%	7.6%	34.6%	18.1%	1.4%	4.2%	5.9%	5.9%
29歳以下	25	24.0%	36.0%	16.0%	24.0%	24.0%	16.0%	12.0%	8.0%	16.0%	-	4.0%	4.0%	24.0%	16.0%	8.0%	-	-	8.0%	4.0%
30～39歳	26	7.7%	42.3%	15.4%	11.5%	19.2%	15.4%	3.8%	11.5%	7.7%	-	3.8%	7.7%	26.9%	26.9%	3.8%	11.5%	-	-	-
40～49歳	35	8.6%	51.4%	14.3%	5.7%	25.7%	11.4%	8.6%	25.7%	11.4%	-	-	2.9%	40.0%	11.4%	2.9%	5.7%	2.9%	2.9%	2.9%
50～59歳	55	18.2%	21.8%	5.5%	29.1%	30.9%	20.0%	9.1%	14.5%	9.1%	1.8%	9.1%	3.6%	29.1%	18.2%	-	1.8%	7.3%	3.6%	3.6%
60～69歳	71	9.9%	31.0%	-	9.9%	26.8%	25.4%	7.0%	12.7%	7.0%	5.6%	4.2%	8.5%	46.5%	15.5%	1.4%	1.4%	9.9%	1.4%	1.4%
70～79歳	93	15.1%	21.5%	2.2%	11.8%	28.0%	24.7%	11.8%	9.7%	1.1%	11.8%	3.2%	3.2%	35.5%	21.5%	-	6.5%	5.4%	7.5%	7.5%
80歳以上	46	15.2%	21.7%	4.3%	8.7%	17.4%	15.2%	8.7%	15.2%	6.5%	13.0%	4.3%	10.9%	28.3%	17.4%	-	4.3%	4.3%	19.6%	19.6%

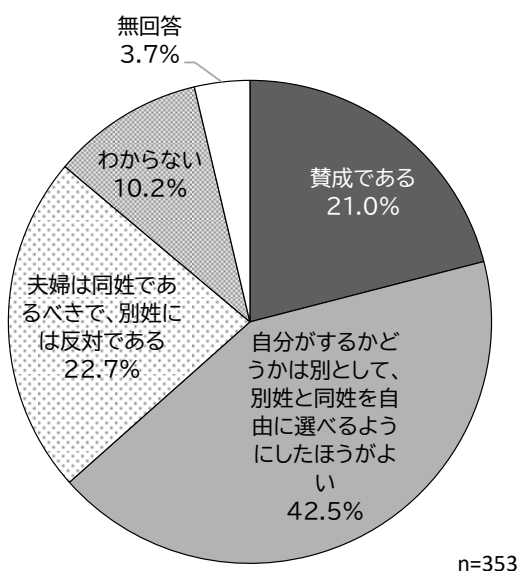
●婚姻別

区 分	有効回答数(件)	生涯を通じた男女の性差	学校や施設等における男女共同参画の理解を深めるための教育・学習	配偶者等からの暴力防止	セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント防止の対策	雇用・労働環境の改善や条件の整備	行政職員や審議会委員など政策決定の場における女性の積極的な登用	女性などの役員や管理職の登用	女性の意識や能力を高める学習・研修	セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント防止の対策	LGBTQ 等の性的少数者など、様々な性の理解を深める取組	男女共同参画に関する相談窓口の充実	地域や防災分野での女性の活躍	子育てや介護を社会的に支援する施設、サービスの充実	報告・提供	男性が家事、育児、介護などの技能を高め、役割分担の実施や役割の分担	その他	特にな	わからない	無回答
全体	353	14.2%	29.2%	5.7%	14.2%	25.8%	20.4%	9.1%	13.3%	6.8%	6.2%	4.2%	5.4%	7.6%	34.6%	18.1%	1.4%	4.2%	5.9%	5.9%
結婚している(事実婚を含む)	224	14.7%	29.5%	4.9%	9.4%	26.3%	22.8%	9.4%	14.3%	3.6%	7.6%	3.6%	5.4%	8.5%	35.7%	18.8%	1.3%	4.0%	4.9%	6.3%
結婚していたことがある(死別、離別)	62	11.3%	19.4%	4.8%	16.1%	25.8%	9.7%	8.1%	11.3%	12.9%	4.8%	3.2%	4.8%	33.9%	19.4%	-	8.1%	9.7%	8.1%	8.1%
結婚していない	64	14.1%	37.5%	9.4%	28.1%	23.4%	21.9%	9.4%	12.5%	12.5%	3.1%	7.8%	6.3%	4.7%	32.8%	15.6%	3.1%	1.6%	4.7%	3.1%

問 29 現在は、結婚すると夫婦は同じ姓を名乗ることになっていますが、別々の姓を名乗るか、同じ姓を名乗るかを選択できるようにすることについて、あなたはどのように思いますか。【あてはまるもの1つだけに○】

○「自分がするかどうかは別として、別姓と同姓を自由に選べるようにしたほうがよい」の割合が42.5%と最も高く、次いで「夫婦は同姓であるべきで、別姓には反対である」の割合が22.7%となっています。

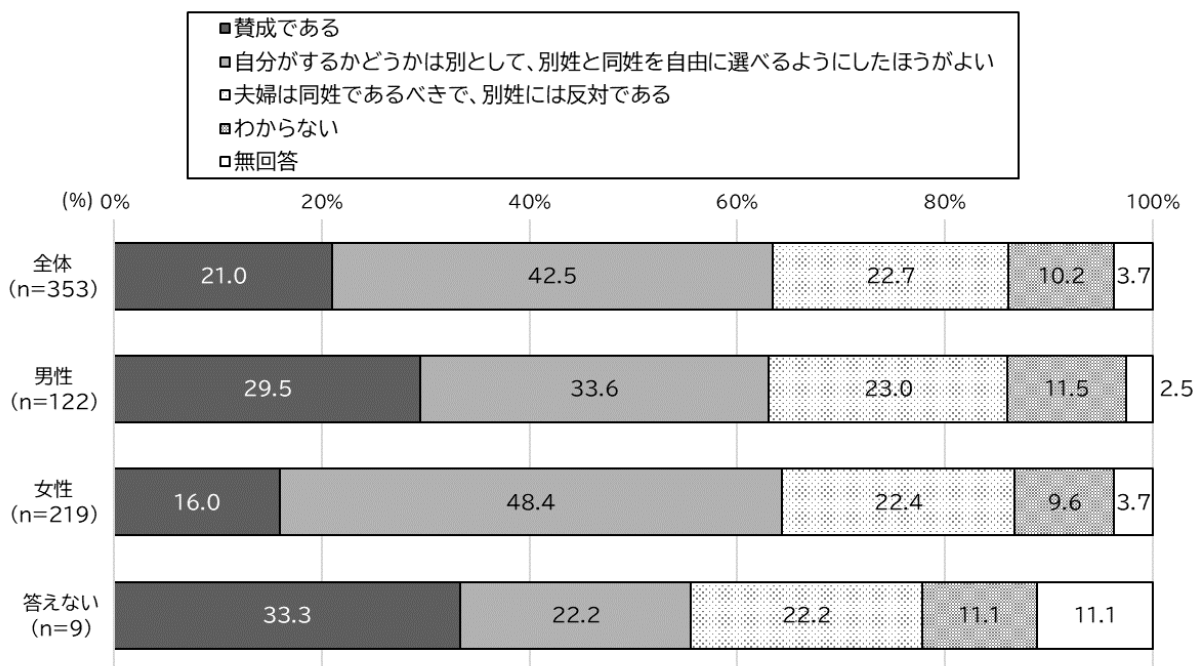
調査数(n=353)	回答数	割合
賛成である	74	21.0%
自分がするかどうかは別として、別姓と同姓を自由に選べるようにしたほうがよい	150	42.5%
夫婦は同姓であるべきで、別姓には反対である	80	22.7%
わからない	36	10.2%
無回答	13	3.7%



(参考) クロス集計結果

- 性別では、「男性」で全体と比較して「自分がするかどうかは別として、別姓と同姓を自由を選ぶようにしたほうがよい」と回答した割合が低くなっています。
- 年代別では、「29歳以下」で全体と比較して「賛成である」と回答した割合は高く、「自分がするかどうかは別として、別姓と同姓を自由を選ぶようにしたほうがよい」が低くなっています。
- 「30～39歳」では、全体と比較して「賛成である」と回答した割合は高く、「夫婦は同姓であるべきで、別姓には反対である」が低くなっています。
- 「40～49歳」と「50～59歳」では、全体と比較して「自分がするかどうかは別として、別姓と同姓を自由を選ぶようにしたほうがよい」と回答した割合は高く、「夫婦は同姓であるべきで、別姓には反対である」が低くなっています。
- 「70～79歳」では、全体と比較して「夫婦は同姓であるべきで、別姓には反対である」と回答した割合が低くなっています。
- 「80歳以上」では、全体と比較して「賛成である」と「自分がするかどうかは別として、別姓と同姓を自由を選ぶようにしたほうがよい」と回答した割合は低く、「夫婦は同姓であるべきで、別姓には反対である」が高くなっています。

●性別



●年代別

